

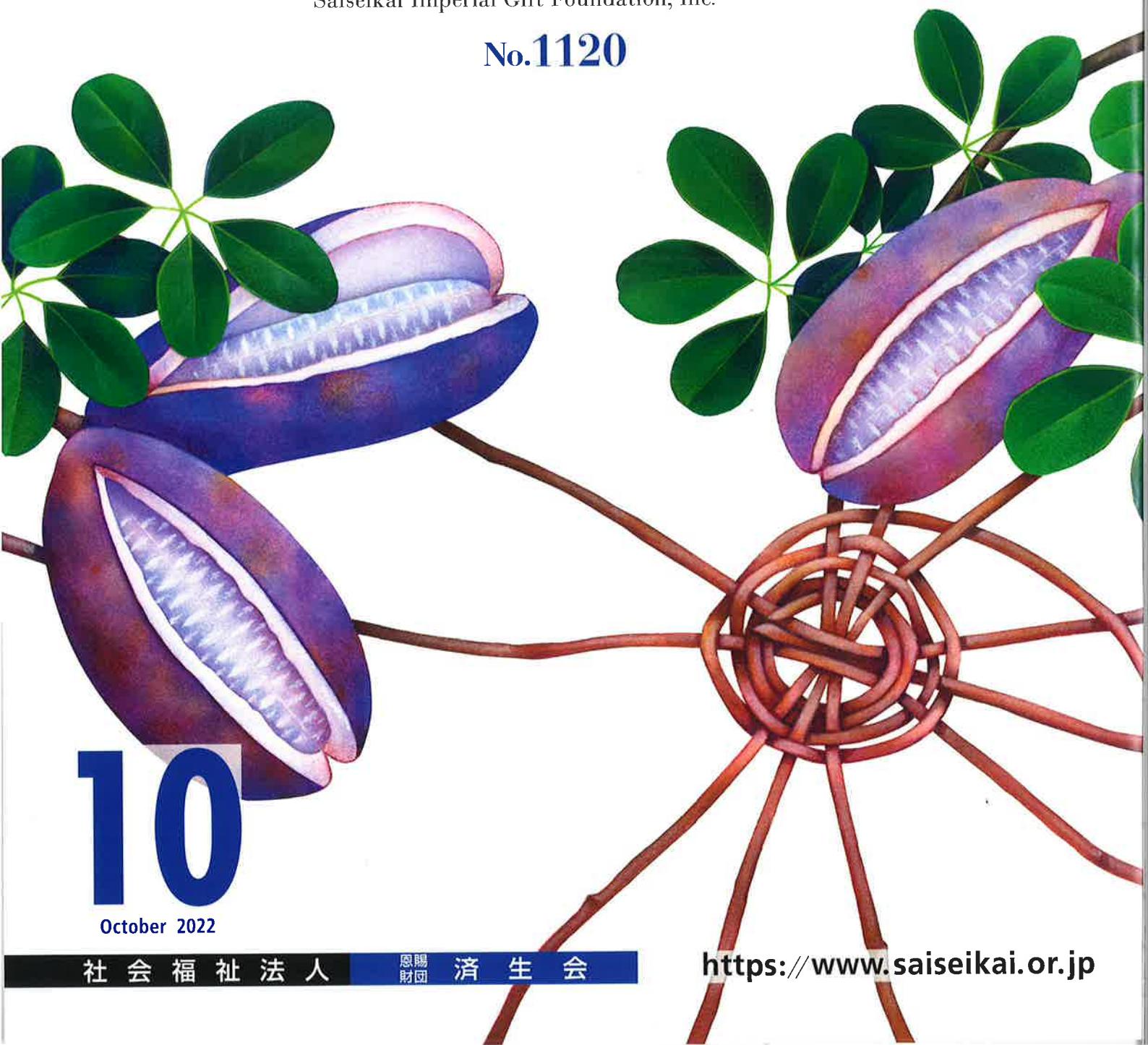
「済生会交差点」  
ハンセン病療養所入所者との  
交流会

# 濟生

SAISEI

THE NEWSLETTER of  
Social Welfare Organization  
Saiseikai Imperial Gift Foundation, Inc.

No.1120



10

October 2022

社会福祉法人

恩賜財団 済生会

<https://www.saiseikai.or.jp>

# 済生会の不易流行論

理事長 炭谷 茂

Shigen Sumitani



## 当事者の立場

169

20 年以上前のことである。

早朝、けたたましく鳴り響く電話によつて起こされた。

尋常ではないと直感した。

「Aちゃんが死んだのです」と悲鳴に似た声。初めて聞く声で何のことか皆目分からぬ。声の主は、Aさんの母親だった。

Aさんが、数時間前にマンショ

ンから飛び降り自殺をしたという。

Aさんは、10代半ばに聴覚を失つた障害者だった。

当時、生活保護担当課長だった私はチェックを依頼してきたのだ。

卒業論文は、日本初の近代的な生活保護制度である恤救規則に関する考察だった。当時の社会情勢を分析し、今日的意義を述べたもので、学部生としては優れた内容だった。そこで社会保険の専門誌への掲載を紹介した。学部生の論文が掲載されることはほとんどなく、彼女もB教授も喜んでくれた。

Aさんは、大学を卒業し、大手の電算機メーカーに入社した。数年後私は、福祉行政を所管する局長の時に彼女を都内の事務所に訪ね、激励した。中央官庁の局長が訪れたことは、彼女にとって励みになつたに違ひない。

Aさんに直に会つたのは、その時だけだったが、手紙を頻繁に寄こしてくれた。その都度私は、返事を書いた。

「聾啞者の情報伝達にはパソコンが有益なので、パソコン要約筆記の開発に取り組んでいる」明るく伝えてきた。時には「なかなか私の考えが職場で理解してもらえない」と苦立ちを書い

てきた。職場の会議では提案が通らない時は、彼女は、「炭谷局長が私の案に賛成である」と訴え、上司を困惑させたと風の便りで聞いた。

手紙では「苦労しているなあ」と感じていたが、悩みの深さまでは想像できなかつた。

私が社会福祉基礎構造改革の時に「視聴覚障害者情報提供施設」を社会福祉事業として法定化できたことは、少しほは彼女の遺志に沿えたのかと思った。

☆ ☆ ☆

57年間、たくさん障害者と接してきたが、当人がどのように考え、悩んでいるのか理解することは難しい。当事者でないと分からない奥深い面がある。

時には当方の発言が、的外れで反発されることさえある。

済生会は、常に社会的弱者の立場に立つて仕事しなければならないが、どのようにして社会的弱者の本当の気持ちを理解することはできるのだろうか。私の57年間持ち続けた課題である。

社会的弱者と同じ立場で考え、悩みを共有することによって、社会的弱者の本音を理解することにより添うように努力してきたが、果たして正しかったのだろうか。



知る・見つける・支える

## ソーシャル インクルージョン

Social Inclusion シンク！

はじめて、シンク！です。

済生会が推進するソーシャルインクルージョンを、多くの人々に知つてもらうためのウェブメディアができました。

サイト名は「知る・見つける・支える ソーシャルインクルージョン」。

愛称の「シンク！」は、social inclusionから名付けました。

think (思いを巡らせる)、sync (共感する、シンクロする) という意味も込めています。

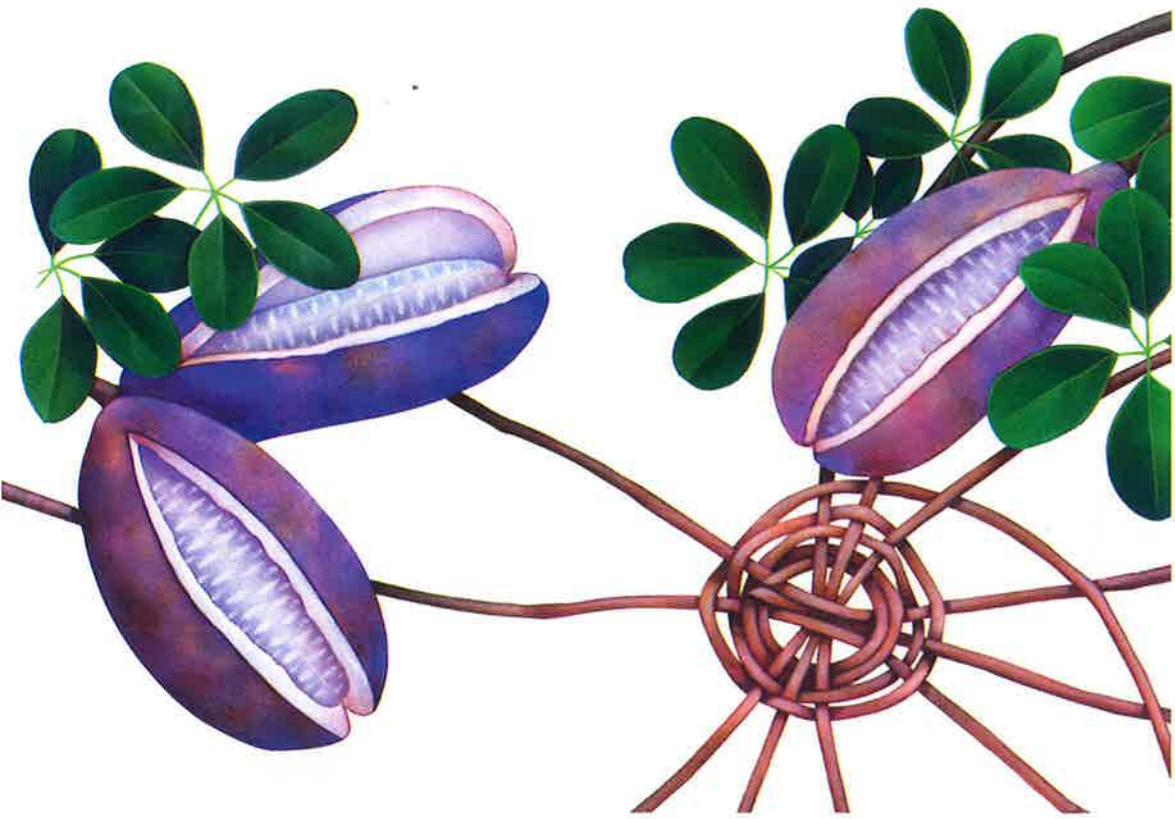
済生会内外のさまざまな活動の記事を通して、ソーシャルインクルージョンの実現を目指す人々の思いを知り、共感し、そして仲間になってほしい。

それがシンク！の思いです。

知る・見つける・支える  
ソーシャル  
インクルージョン  
Social Inclusion シンク！

[https://www.socialinclusion.  
saiseikai.or.jp/](https://www.socialinclusion.saiseikai.or.jp/)





## 10月のたよりが聞こえる アケビ

秋 州以南の山野に自生していく、時に栽培種が八百屋の店先に並んだ

りもするが、いまいち馴染みが薄い。全く食べたことがない人や何十年も口にしていない人のほうが圧倒的に多いのではないか。

6~8センチの橢円形の実は、薄紫色に熟すと分厚い果皮が縦に割れる。中には乳白色の寒天状の果肉があり、種は口からブワッと吹き飛ばすのが由緒正しい食べ方ではある。果皮も加工すれば食用になる。アケビは他の支持木に巻き付いて成長するつる性の木で、落葉する。同じように巻き付いて落葉しない木という木もあるが、ムベの実は割れない。実が割れる「開け実」が名前の由来で、漢字は中国から来た木通を当てる。若いつるの中が空洞になっているのが元

らしい。ほかに通草、丁翁、山女などとの当て字もある。接書き付く巻き付き型と小さいひげを伸ばして巻き付く巻きひげ型、支持木の樹皮に枝を食い込ませる張り付き型があり、アケビは巻き付き型。巻く方向は遺伝的に決まっていて、つる性植物には、幹が支持木に直右巻きになるのだそうだ。ただ、この「右」がクセもので、ずっと前に学会で「外から見てつるが右に向かっていれば右巻き、または、つるを出発点から見て時計回りなら右巻き」(左はその逆)と決めたはずなのに、今も反対に書いている本やSNSがあるそうだ。そもそも円はどうに視点を置くかで左右が逆になってしまふ性質なのだから仕方はない。NSがあるそうだ。そもそも円はどうに視点を置くかで左右が逆になってしまふ性質なのだから仕方はない。いつそ左右をやめて斜めの線に着目、右巻きをZ巻き、左巻きをS巻きにとの提唱もあるが、まだ一般化していない。

**表紙のことば**  
妖しく陽気な実を味わいたい

表紙イラスト 久保田真由美 *Mayumi Kubota*

実りの秋、秋は美味しい果物がたくさんありますが、アケビを食べたことがありますか？お店ではあまり見かけることもなく、前から食べてみたいと憧れている果物です。蔓はカゴなどになり、時に薬になり、

昔は人のすぐ近くにあった植物のようです。今はなかなか出合えないですが、薄紫の妖しく可愛らしい陽気なその実の味を確かめるチャンスは訪れるでしょうか。



# 濟生 SAISEI

CONTENTS  
OCTOBER, 2022

## NEWSな濟生人

難聴・耳鳴り治療の“最後の砦”  
(栃木)宇都宮病院 耳鼻咽喉科主任診療科長

**新田清一さん** 06

## 濟生会交差点

《ハンセン病療養所入所者との交流会》偏見や差別のない社会へ。ハンセン病問題を通して人権の理解を深める／《内分泌・糖尿病

センター》チームで寄り添う糖尿病治療。センター化と啓発効果で患者増加／《救急救命士の院内業務》救急外来に救急救命士が常駐。独自認定制度で活動の質を担保／《病院の改善活動》職員が病院を変える。「業務カイゼン」を組織文化に

10

22

**この人 高橋克実**

26

口福にっぽん 吉井省一

28

だれでもかんたんてづくりおもちゃ  
いまいみさ

30

## TOPICS

大雑報

32

59

## がんばろう！ 濟生会

広島県濟生会

### 巻頭コラム 濟生会の不易流行論

当事者の立場 理事長 炭谷 茂

03

### 10月のたよりが聞こえる——アケビ

表紙のことば 久保田真由美

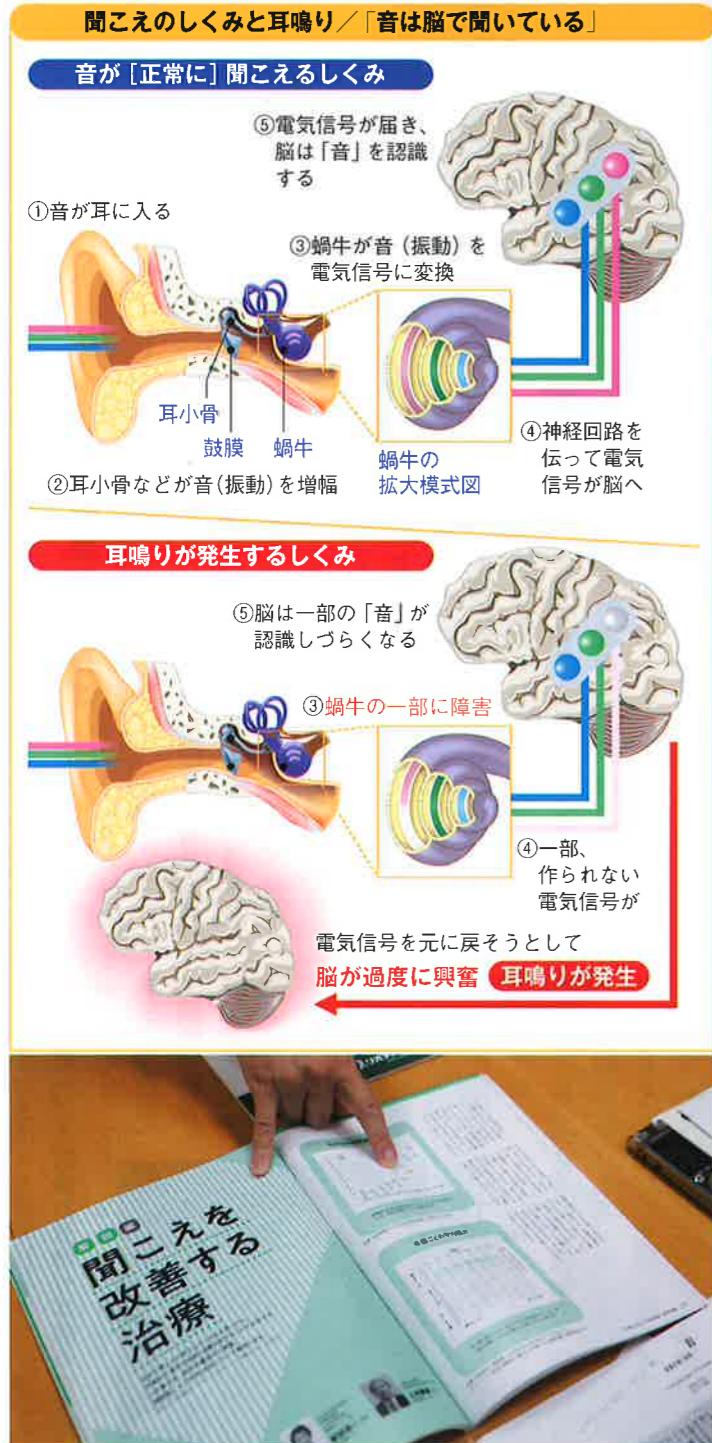
05

### ソーシャルインクルージョン

18

題字協力：石飛博光

アートディレクション：OVO INTERNATIONAL



**新田** 高音域が聞こえにくい場合は「キーン」と高い音が聞こえ、低音域が聞こえにくい人は「ボーッ」という低い音が聞こえます。音の反射を極限までなくした無響室のように、周囲の音が遮断された場所では、普段耳鳴りを自覚していない人でも耳鳴りを感じることもあります。逆に、耳鳴りがあつても、日常生活ではさまざまな音にかき消されて気づかないこともあります。

**川原** 特に、急な耳鳴りはどきつとします。

**新田** 人間には本能として、突然の音には命の危険を察知し、反射的にそこへ注意を向けるしくみがあります。これは「注意の脳」の働きによるもので、耳鳴りも突然起こると、意識がそこに集中します。

**川原** 耳鳴りは自然に治りますか？

**新田** たいていは落ち着いていきますが、悪化する場合もあります。耳鳴りがして気分が落ち込んだり、耳鳴りの原因が分からず不安になります。耳鳴りを感じる脳の働きによるもので、これらが「注意の脳」

になります。この時の脳の興奮が耳鳴りとして現れるのです。原因不明の耳鳴りに悩む人の9割以上が難聴だといわれます。蝸

牛の機能は20代から徐々に弱くなり、60代を過ぎると急激に難聴が増えます。

**川原** 耳鳴りはどのような音がしますか。

**新田** 音は脳で聞いている

# 聴覚センター

## 「宇都宮方式」で 「聞こえの力」を取りもどす！

### NEWSな済生人 Interview

加齢や騒音などで音が聞こえにくくなる難聴や耳鳴り。難聴には補聴器が効果的ですが、使用者の満足度は高くなく、よりよい補聴器を求めて複数の医療機関を受診する人も少なくないようです。そんな中、宇都宮病院が行なう「宇都宮方式聴覚リハビリテーション」にいちるの望みをかけ、全国から患者さんが集まっています。耳鼻咽喉科の主任診療科長・新田清一さんに「宇都宮方式」の特徴を聞きました。

(宇都宮病院 済生記者 川原彩花)

**川原** 当院耳鼻咽喉科の聴覚センターには毎日多くの患者さんが受診しています。聴覚のトラブルはそんなに多いのですか。

**新田** 日本を含め先進国では、耳鳴りで苦痛を感じる人は人口のおよそ3パーセントといわれています。

**川原** すると日本には360万人！ ところで、年を取ると耳が遠くなるのはなぜでしょうか。

**新田** 音は蝸牛という器官で電気信号に変

換されて脳の聴覚野に伝わり、音として認識されます。これが聞こえのしくみです。つまり「音は脳で聞いている」わけです。蝸牛内部には音を感知する有毛細胞がありますが、加齢で脱落したり、大きな音で傷ついたりすると、電気信号が少なくなってしまいます。

**川原** 脳の役割が大事なんですね。

**新田** はい。脳に電気信号が伝わりにくくなると、それを補うために脳の活動が活発



### 難聴・耳鳴り治療の “最後の砦”

〈栃木〉宇都宮病院 耳鼻咽喉科主任診療科長

# 新田清一さん

\*新型コロナウイルス感染防止のため、当分の間、インタビューは当該施設の済生記者が務めます。また、写真撮影時のマスクを外しています

## 医師と言語聴覚士の二人三脚で聴覚リハビリを開発

**新田** 医療機関をいくつも回り、やっと当院にたって、当院は「最後の砦」といえそうです。2016年には聴覚センターを設置し、よりいつそうの診療体制が整いましたね。

**川原** やつかない難聴・耳鳴りの患者さんにとって、「宇都宮方式」は、最後の砦、といえそうです。

**新田** 患者さんのモチベーションを維持するためには、目標設定が大切です。まずは3ヶ月をめどにトレーニングを続けます。その間のカウンセリングと補聴器によるリハビリによって、患者さんのほとんどは聞き取りがよくなり生活が改善していきます。



言語聴覚士の鈴木さん。「宇都宮方式」の開発者の一人

を刺激すると耳鳴りは大きくなります。

### 補聴器を着ければすぐ聞こえるわけではない

**川原** そのような症状で困った患者さんが「宇都宮方式」を求めて受診てくるわけですね。その特徴を教えてください。

**新田** 「宇都宮方式」は、患者さんの持つている「聞く力」を最大限引き出す方法で、ひと言いえば、補聴器による脳のリハビリです。音の刺激が少なくなった状態の「難聴の脳」を「正常な聞こえの脳」に近づけるトレーニングをします。

**川原** どのような患者さんが対象ですか。

**新田** 難聴は聞こえの程度によって軽度から重度まで4段階に分かれます。軽度以上の難聴で、日常生活に支障があり、何とかしたいという意志のある人が「宇都宮方式」の適応となります。カウンセリングと補聴器によるリハビリが診療の2本柱です。

**川原** どんなことをするのですか。

**新田** カウンセリングでは聴覚検査などで、脳の病気などの心配がないことを確認したうえで、難聴・耳鳴りが起こるしくみについて患者さんに分かりやすく説明します。さんの半数以上は耳鳴りが気になります。

状態に慣れてしまつた「難聴の脳」にとつてはかなり大きく感じます。

特に、食器がぶつかりたりする時の高い音や、換気扇・車の騒音などの低い音も気になります。それらの音はうるさく感じますが、聞き取りはよくなります。

**川原** 段階を踏んでいくのですね。週に一度受診してもらい、補聴器を調整しながら音量を上げていきます。前述したような不快な状態が続くので、最初の1ヶ月はつらいです。でも補聴器を外したり着けたりすると脳は戸惑います。ですから、就寝時と入浴時以外は常に補聴器を装着してもらいます。すると、やがて脳は変化します。慣れています。脳が慣れるのを待つ——これが「宇都宮方式」の重要なポイントです。

でも患者さんは大変そうです。

**新田** 患者さんのモチベーションを維持するためには、目標設定が大切です。まずは3ヶ月をめどにトレーニングを続けます。その間のカウンセリングと補聴器によるリハビリによって、患者さんのほとんどは聞き取りがよくなり生活が改善していきます。

**新田** 医療機関をいくつも回り、やっと当院にたって、当院は「最後の砦」といえそうです。2016年には聴覚センターを設置し、よりいつそうの診療体制が整いましたね。



福井県済生会病院の「めまい・難聴センター」スタッフ。「宇都宮方式」の聞こえのトレーニングを実践している

らなくなります。

**川原** 捕聴器で難聴や耳鳴りは治るのでありますか？

**新田** 捕聴器で蝸牛の障害を治すことはできません。

捕聴器は難聴・耳鳴りで困っている人の日常生活を改善させる医療機器です。内臓マイクロホンで音を増幅し、イヤホンから出力するというのが捕聴器の基本的な機能で、聴力を合わせて調整します。聞こえにくくなっている音を大きくして、脳に届く電気信号を増やすことで聞こえの状態を改善するわけです。すると脳の興奮が鎮まり、耳鳴りは緩和します。

**川原** 国内では、捕聴器はどのくらい普及しているのでしょうか。

**新田** 日本補聴器工業会が2018年に行なった調査によると、難聴のある人の約14パーセントが半分以下です。

**川原** 欧米と補聴器を使用していると報告されています。欧米は30～40パーセントほどなので、パーセントが半分以下です。



はそんなに差が……。

**新田** 医療機器を装着することへの抵抗感が欧米人よりも強い、そんな日本人の国民性が影響していると考えられます。それよりも本質的に問題なのは、適切ではない使用法です。

国家資格の医療従事者が販売する欧米に比べて、日本は規制が緩く、医療機器というよりも電化製品として売られている側面もあります。捕聴器を付ければ、すぐ聞こえるようになるわけではありません。

**川原** だめなのですか。

**新田** 買ったものをただ着けるだけでは、捕聴器本来の効果は期待できません。使用者の聞こえに対して捕聴器を調整しながら、使用者の脳をトレーニングする必要があります。日本ではそういう土壤が育つておらず、使用者の捕聴器に関する知識も不十分です。欧米では捕聴器使用者の8割が満足しているのに、日本は4割程度にとどまる

**川原** 売られている側面もあります。捕聴器を付ければ、すぐ聞こえるようになるわけではありません。

**川原** だめなのですか。

**新田** 買ったものをただ着けるだけでは、捕聴器本来の効果は期待できません。使用者の聞こえに対して捕聴器を調整しながら、使用者の脳をトレーニングする必要があります。日本にはそういう土壤が育つておらず、使用者の捕聴器に関する知識も不十分です。欧米では捕聴器使用者の8割が満足しているのに、日本は4割程度にとどまる

**川原** だめなのですか。

**新田** リハビリはどのように行われますか。

**新田** 最初は、本来聞こえるべき音量の7割程度に捕聴器を調整します。それで脳が音の刺激の少ない

### 脳が慣れるのを待つ

**川原** リハビリはどのように行われますか。

**新田** 最初は、本来聞こえるべき音量の7割程度に捕聴器を調整します。それで脳が音の刺激の少ない

「宇都宮方式」は「スタッフ全員で患者さんに向かってきました結果で、自分だけの力で生み出したものではない」と語った新田先生。他病院からの見学対応や、一般の方

への啓発活動なども積極的に取り組んでいます。「難聴や耳鳴りに対する正しい知識を伝えたい」という新田先生の熱い思いが大変伝わってくる取材でした。(川原彩花)



ハンセン病回復者との意見交換では、2人の元患者が自らの体験を語りました。

な苦痛と苦難を強いてきたのは、誤った国の政策だけではない。病気が原因で人を差別してはいけないとする人々の「心の持ち方」にも問題があつたと指摘。現在のコロナ禍にも通じると訴えました。

ハンセン病回復者との意見交換では、2人の元患者が自らの体験を語りました。



大阪から邑久光明園と長島愛生園へ

入ってきたにも関わらず患者の隔離が続き、患者や家族に大き

て家庭と別  
れ療養所な  
どで暮らし

所している  
栗生園  
(群馬)

北野貞晴さんは、14歳で家庭と別れ療養所などで暮らし



長島愛生園のジオラマの前で入所者の暮らしを話す加藤さん



長島愛生園・収容所(回春寮)。入所者が初めてに収容され検査や手続きが行なわれた。消毒風呂への入浴もさせられた



## 偏見や差別のない社会へ ハンセン病問題を通して 人権の理解を深める

ハンセン病療養所入所者との交流会

大阪  
ハンセン病回復者  
支援センター

大阪府済生会は2013年度にハンセン病回復者支援センターを府から受託。現在は3人の嘱託職員が、ハンセン病回復者と家族の相談支援や、療養所入所者の里帰り事業などを行なっています。

支援センターが毎年夏休みに、府内の高校生や看護学生を対象に実施しているのが、「ハンセン病療養所入所者のふれあい体験交流会」です。今年は8月8~9日に行なわれ、高校生ら14人と大阪府と府教育庁の職員2人が参加しました。ハンセン病回復者がたどりてきた歴史と現在の状況を知り、人権の理解を深める体験交流会を取材しました。

(メディカルリーフ・平山果奈 & 本部広報室・河内淳史)

8日は支援センターが入る大阪府社会福祉社会館で事前学習会が行なわれました。支援センターの井ノ山奈津子さんが基本的な問題を解説。ハンセン病は古くからあつた病気だが、日本は誤った隔離政策を取つたと説明。特に昭和初期に始まつた、官民

あげてハンセン病患者を無理やり療養所へ送り込む「無らい県運動」により、国民にハンセン病は恐ろしい病気という誤解が一層広まり、偏見と差別を生んだと話しました。

国立療養所・邑久光明園(岡山)の園長・青木美憲医師はリモートで講義。ハンセン病の原因である「らい菌」は病原性が弱く、感染しても発病するのはまれ。戦後、米国から治療薬が



1日目の事前学習会

## 2日目は現地へ

9日は、大阪からバスで岡山へ。邑久光明園と長島愛生園を訪問しました。瀬戸内海・長島にある二つの療養所には、合計で約180人が入所。ハンセン病は完治しているものの、後遺症で目が見えなかつたり手や足に障害がのこり、ここで療養生活を送っています。

参加者は、支援センター職員による案内の下、展示資料室や、患者収容棟、身体検査・消毒された収容所、島から逃亡した人を収監した監禁室などの史跡を見学。納骨堂で献花し亡くなつた方々の冥



長島愛生園・収容所(回春寮)の消毒風呂

【上】プロミン治療の様子(長島愛生園歴史観に展示)【下】1943年米国で開発されたハンセン病治療薬プロミン。日本での使用開始は第二次大戦後の1947年になってから

福を祈りました。

大阪への帰路、参加者は車中で感想を話し合いました。高校前講座でハンセン病を知り参加した。見た目や噂で偏見を持つことなく、差別することがどんなにひどいことがよく分かった」と話しました。介護士として働きながら看護師を目指す女性は「当事者の言葉に耳を傾ける大切さを知った。患者さんから信頼される看護師になります」と語りました。支援センターの加藤めぐみさんは、「病気や障害を理由に偏見や差別があつてはならない。参加者が仕事や生活の場で、もう一度向き合つてしまい」と訴えました。

### 済生会唯一の支援センター

国が強制隔離により、突然家族と引き離され収容所へ送られることで、もう一度向き合つてしまい」と訴えました。参加者が仕事や生活の場で、もう一度向き合つてしまい」と訴えました。

たハンセン病患者。1956年には全国の療養所入所者数は1万2000人にもなつたといいます。2022年5月現在、全国13の国立療養所で暮らす回復者は927人(平均年齢87.6歳)。ハンセン病の後遺症だけではなく高齢化による病気や障害があるため療養所や民間の病院での生活を余儀なくされています。2001年の「らい予防法違反」で国が敗訴した後、大阪府と大阪市が自ら真相究明を行ない、「2度と同じ過ちを犯さない」として2004年度に「ハンセン病回復者支援センター」を開設、ハンセン病問題の全面解決に向けた諸事業を展開しています。同センターを大阪府済生会が受託してからは「なでしこプラン」の重要な柱として取り組んでいます。

## チームで寄り添う糖尿病治療 センター化と啓発効果で患者増加

三井三池炭鉱で栄えた大牟田市は、多量の飲酒などで生

高齢者となり、糖尿病も増大。福岡県内で高齢化が最も進み、糖尿病罹患率は2番目に多いま

ちです。

こうした中で当院は2017

年に内分泌糖尿病内科を設置。

21年10月にはフットケア室や療

養指導室を完備する内分泌・糖

尿病センターを開設しました。

医師・糖尿病重症化予防(フッ

トケア)専任看護師による糖尿

病足病変ハイリスク患者さん

予防・治療などを充実させ、合

併症・併存症を重点的に診療しています。

促す

活習慣に問題を抱える元炭鉱夫

も少なくありません。最盛期の

1970年代に働く

き盛りだった人は

治療薬・治療方法の選択肢が増えたいまでも、糖尿

病治療の基本は患者さんの

行動変容につながる療養指

導。患者さん自身が変わら

努力をしなければ良質な血

糖コントロールは望めない

ため、多角的にサポートす

るチーム医療を重視しています。

地域糖尿病療養指導士とLCDDE

士による糖尿病チー

ム。早期に実現可能な目標を一緒に考え患者さんを応援し寄り添い「自ら続



患者に寄り添う糖尿病チーム



り添い「自ら続



り添い「自ら続



して達成を目指します。

例えば、退院後に食事療法や運動療法などを遵守できず増悪した患者さん。PTが励ましながら週2回の運動指導を継続し、規則正しい生活をサポート。体重も体組成や血糖コントロールも改善・維持できています。

### 予防に勝る治療はない！

糖尿病治療は患者さんが病気を自覚し正しい知識を持つことから始まり、予防に勝る治療はありません。そこで季刊「糖尿病通信」やセミナーなどを通じ、糖尿病友の会「なでしこ会」や地域の医療機関へ、糖尿病の正確な知識や正しい療養指導を広めています。

毎年11月の世界糖尿病デーの1週間は正面玄関をシンボルカラーのブルーにライトアップ。

血糖測定や医療相談、ポスターで糖尿病を啓発します。

この取り組みが今年、当院から地域へ広がります。

ウハウがある当院主導で、大牟田市世界糖尿病デー周知啓発実行委員会が発足。大牟田市・大

糖尿病デーブルーライトアップ」を初開催します。登録有形文化財の市役所本館のライトアップと、商業施設での市民向けイベントで、市民の糖尿病重症化予防につなげます。

牟田市糖尿病重症化予防連携推進会議の共催で「大牟田市世界糖尿病デーブルーライトアップ」を初開催します。登録有形文化財の市役所本館のライトアップと、商業施設での市民向けイベントで、市民の糖尿病重症化予防につなげます。



11.14  
世界糖尿病デー

2021.11.8～11.15

2020年度 病生大ギリギリライトアップ

場所：当院外来1階

・体組成測定	・栄養相談	・医療相談
・血糖測定	・血糖・血圧測定	・お薬相談
・握力測定	11/10(水) 10:00～11:30	11/10(水) Dr承直
11/11(木) 10:00～11:30	11/12(金) 9:00～12:00	11/12(金) Dr若整

無料ですので是非ご参加ください！

11/8～11/14 正面玄関ブルーライトアップ  
大牟田病院の正面玄関もブルーにライトアップ



救急外来で活躍する救急救命士（写真奥中央の女性）

以前は、救急救命士が行なえる救命処置は、病院前（救急車内）までと限定。重度の病人・けが人が発生した際、救急車に同乗して現場に向かい、医療機関に搬送するまでの間、医師の指示の下で最大限の救命処置を行なうのがそもそも役割でした。それがとても助かっている」と好評です。

それ以外にも当院の救急貢献しています。

車4台の維持・点検・管理や、年間約600件の転院搬送業務も救急救命士の役割です。搬送ナリん投与などの処置を実施します。ほかにもバイタル測定や各種検査案内など、救急外来で実施するすべての業務を担当。看護師からは「タスクシフトができるので、とても助かっている」



救急隊との密接な連携

もう一つ重要な業務が、職員によるリスクなどを医師・看護師と共有し、より安全な搬送業務を実践します。

当院の救急救命士の活躍の場はほかにもあります。例えは、救急隊と毎月開催する症例検討会で、救急隊との事前調整や運営を担当。また熊本市が当院を含む市内3カ所の救命救急センターに設置し、市消防局救急隊員が院内実習や救急現場への出動拠点として使う



## 救急救命士の院内業務

熊本病院  
救急・災害医療対策室  
室長

金子忠明

## 救急外来に救急救命士が常駐 独自認定制度で活動の質を担保

三次救急医療を担う熊本病院は「断らない救急」をモットーに、地域の安心な暮らし

を守る救急医療を実践しています。その一環で2021年4月、救急・災害医療対策室を新設し、

救急救命士の活躍領域の拡大、救急隊との連携強化、転院搬



結果で、今年度第一四半期の糖尿病患者数は、昨年度同期比で外來127%、入院延数も153%に増加。大牟田市内や隣接する柳川市・みやま市、県境を越えて熊本県の荒尾市・玉名市まで診療圏が広がっています。

当院には大牟田市で生まれ育った職員が少なくなく、筆者もその一人。町中でも患者さんから「岩屋先生や糖尿病センターのみなさんのおかげで、調子いい

いんだよ」と声かけいただき、その場で医療相談が始まることも。地元のみなさんの元気で安心な暮らし、健康なまちをつくるのは私たちの役目。患者さんは、孫子など家族に会いに来るような温かい気持ちで診察を受けに来てほしい——そんな関係づくりを目指しています。

車4台の維持・点検・管理や、年間約600件の転院搬送業務も救急救命士の役割です。搬送ナリん投与などの処置を実

施します。ほかにもバイタル測定や各種検査案内など、救急外来で実施するすべての業務を担当。看護師からは「タスクシフトができるので、とても助かっている」

**病院の改善活動**  
福島総合病院  
健診室長兼  
医療福祉相談室長 石井 健  
主任社会福祉士  
副看護部長 山田久美子

## 職員が病院を変える 「業務カイゼン」を組織文化に



福島総合病院では昨秋、業務改善推進チームが発足し、多職種合同の改善活動を開始。今年4月には業務改善を病院の文化にするため、院長直轄の業務改善推進室へ変更し組織図に位置づけました。

きっかけは、看護師の退職などで病棟業務がひっ迫した状況

調整役も担っています。さらに救急の病院実習（救急ワーレクス）で年30回、消防・専門学生対象も年10回実施）の補佐役も務めています、救

急隊や地域の救急救命士との連携強化につながっています。当院は、入院患者さんの半数が救急外来経由であり、救急隊とのさらなる連携強化と、養成

間もない院内認定救急救命士の院内認知度を高め、さらなる有効活用を図ることが課題です。そのためにも救急救命士を増員して、現在は平日のみの救急外

来への常駐を365日体制に拡充し、救急救命士が先頭に立って、消防局との連携をいつそう密にしっかりと活動していきたいと考えています。



看護師が行なっていた事務的な業務は、病棟クラークに引き継ぎ

サンクスプロジェクトで、看護師から社会福祉士へ感謝を伝える。「いつも笑顔で接してくれて、こちらも元気が出ます」と看護師から社会福祉士へ  
室申請書・診療報酬関連書類などはExcelの書式を用意し、データベースで管理できるように一変更しました。

### 笑顔あふれる病院へ

現在は、業務効率化・働きやすい病院づくりを進める二つのプロジェクトが進行中です。まずは、よりよい病院づくりで先行する福井県済生会病院の実践を参考にしたサンクスプロジェクト。互いに認め合う職場環境の醸成を目指し、職員同士で感謝を伝え合う活動です。

ネット上のフリーライラストを

プロジェクトが進行中です。まずは、よりよい病院づくりで先行する福井県済生会病院の実践を参考にしたサンクスプロジェクト。互いに認め合う職場環境の醸成を目指し、職員同士で感謝を伝え合う活動です。

ネット上のフリーライラストを

活用し、やさしいデザインのメッセージカードを作り全職員へ配布。3枚以上もらった職員には、こ

の活動のために作った売店の商品券を病

院から贈ります。物

か」というほど業務の種類が多いのが明らかになりました。

前述の③は「本当に必要な業務か」「作業を単純化できないか」なども見直し、多職種で横断的にタスクシェアするルール

でチームごとの表に転記していました」など、データの活用ですべて解決できるアナログ作業など、で約300項目の業務を書き出し①看護師の仕事②看護師ができる仕事③他職種で行える仕事――の三つに仕分けました。

「病棟単位の勤務表を、手書きでチーズごとの表に転記していました」など、データの活用ですべて解決できるアナログ作業など、で約300項目の業務を書き出し①看護師の仕事②看護師ができる仕事③他職種で行える仕事――の三つに仕分けました。

前回は「本当に必要な業務か」「作業を単純化できないか」なども見直し、多職種で横断的にタスクシェアするルールを制定。事務的な作業は事務へ移管するなど担当を明示し、「業務カイゼンだより」で職員へ周知しています。

併せて、病棟看護師が手書きしていた退院支援計画書・差額

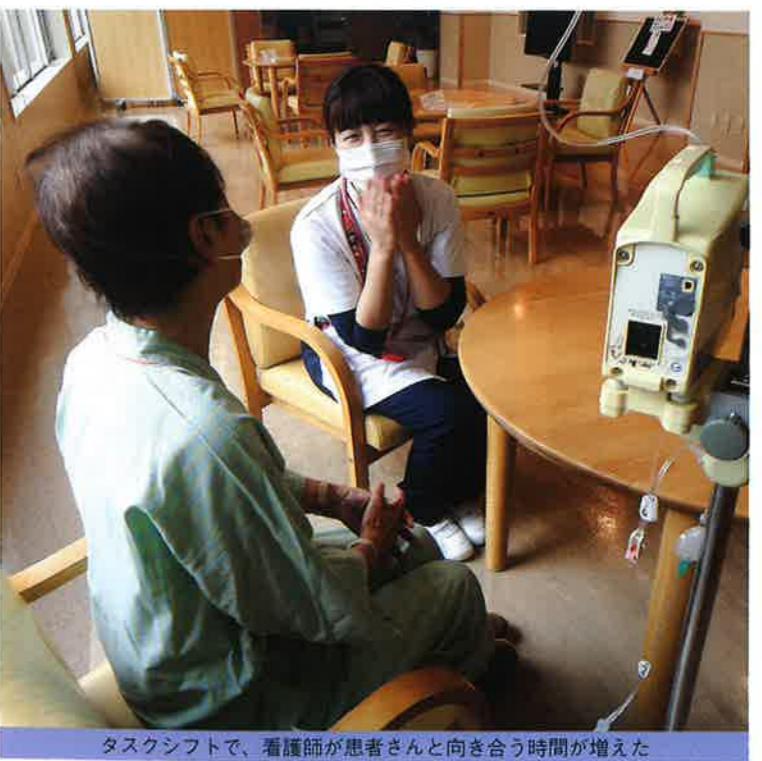


星野豊院長（左）へ、プロジェクトの進捗状況を報告する筆者

者さんも職員も笑顔あふれる病院を目指した活動です。入院患者さんが快適に過ごせるようベッドマットや床頭台を見直し、分かりやすい院内表示や丁寧な接遇を広めています。接遇研修は、動画や外部講師に学ぶのではなく、業務改善推進室が手づくりで伝えることにこだわり、全職員が受講。講師は当室メン

バーの理学療法士が務めています。現状は座学のみですが、受講者自ら考え、実践を通じて体得できるロールプレイなどの導入を準備中です。

必ずしも収益に直結しない業務カイゼン活動をのびのび行なえるのは、病院上層部の理解や力添えがあつてこそ。「住民が選ぶ地域に欠かせない病院」を目指し、業務カイゼンに突き進みます！



タスクシフトで、看護師が患者さんと向き合う時間が増えた

済生会はソーシャルインクルージョン推進計画を策定しました。

無料低額診療もなでしこプランも、この中に含まれます。

だれも排除されないまちづくりを目指し、

全支部・施設が1696事業を展開します。



## ショッピングモールで相談会、SWと看護師の幅広い支援を800人へ



〈栃木〉宇都宮病院・宇都宮乳児院

宇都宮市内のショッピングモール・ベルモールで9月8日、「女性のための専門職による無料相談会」を開催し、約800人が来場しました。当院と乳児院、児童家庭支援センターのか、市内の医療・福祉団体等のSWや看護師が多数参加し、重層的に相談支援しました。

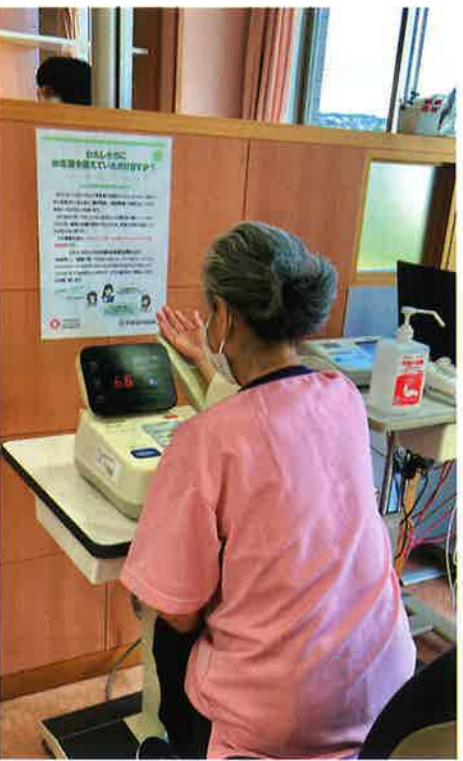
統的に支援してほしい」との要望もいただきました。9月現在、つなサポ事業の連携団体は59施

## 「これで安心して社会へ出られる」と受診者

〈栃木〉宇都宮病院

施設でPCR検査

（地域連携課 秋山綾香）



宇都宮病院は9月6日、更生保護施設入所中の生活困窮者を対象にした今年度2回目の無料健診を実施しました。特定非営利活動法人栃木県就労支援事業者機構が、就労支援事業で送迎バスを用意し、来院いただきました。

宇都宮病院の稲見一美地域連携課長は「個々の事情に寄り添った支援につなげるため、当院は民間団体等と連携しながら女性支援の取り組みを進めたい」と話しています。相談会・生理用品配布会は、これからも毎月実施していく予定です。

宇都宮病院は9月6日、更生保護施設入所中の生活困窮者を対象にした今年度2回目の無料健診を実施しました。特定非営利活動法人栃木県就労支援事業者機構が、就労支援事業で送迎バスを用意し、来院いただきました。

宇都宮市つながりサポート女性支援事業の一環で9月7日に「女性のための出張相談会」を市立東図書館で開催しました。図書館では同時に宇都宮市の乳幼児健診も行なわれていて、子育て中のを中心に行なわれて、1人の相談者が来場。経済的不



111人

〈栃木〉宇都宮病院・宇都宮乳児院

乳幼児健診に併せて開催女性のための出張相談会に

（地域連携課 秋山綾香）

（北海道済生会 清水雅成）

（地域連携課 秋山綾香）

（地域連携課 秋山綾香）

（地域連携課 秋山綾香）

## 広がるフードバンクの輪

### 活動1年で重さ1.3t超の食品支援

北海道支部



ズなどを提供していただき

ました。

それらは、市内の放課後デイサービス事業所や、小樽病院の院内保育所・なでしこキッズクラブの園児へ届けました。



111人

〈栃木〉宇都宮病院・宇都宮乳児院

乳幼児健診に併せて開催女性のための出張相談会に

（地域連携課 秋山綾香）

（地域連携課 秋山綾香）

（地域連携課 秋山綾香）

## 大学でハラスメント対策講義 前年の受講生から「被害防止に役立った」の声も



### 〈栃木〉宇都宮病院・宇都宮乳児院

宇都宮乳児院の荻津守院長と宇都宮病院の稲見一美地域連携課長が9月14日、宇都宮共和国大学でハラスメント対策講義を行ないました。同大学の要請に応え実施したものです。

講師の依頼は今年で4年目。

聽講したのは、豊かな都市生活の実現に貢献する人材養成を目指す、シティライフ学部の学生80人です。荻津院長と稲見課長は、性暴力被害者支援の現状に依頼されました。豊かな都市生活の実現に貢献する人材養成を目指す、シティライフ学部の学生80人です。荻津院長と稲見課長は、性暴力被害者支援の現状に

(地域連携課 秋山綾香)



(済生記者 石田真央)

## 4回目の食糧支援事業 ニーズに応じ、ぬいぐるみや 衣類・寝具も提供

### 〈三重〉明和病院

4日から22日まで職員に食糧提供を呼びかけて、明和グループではこのたび、

この事業は2020年12月に

始めて4回目です。今回は7月

ついて事例を交えて話し、学生

が気を付けるポイントなどを分

かりやすく伝えました。

身を乗り出して受講する学生

が自立ち、「自分の日々の言動

や行動を見直すよい機会とな

った」と心に響いた様子でした。

昨年の講義も聞いた学生もい

て、「被害を受けそうになつた

が、講義を参考にして防衛する

ことができた」と話してくれま

した。学生へハラスメントに関

する講義を行なう重要性を改め

て実感しました。

渡しました」と連絡いただきま

した。



食糧以外に、生活に必要なもののが需要があると改めて知ることができました。受け取つてただく人々のニーズに応えられるよう、引き続き幅広い支援を行なっていきます。

## 被害者の声に気づくことが重要 性暴力を考える講座で稻見課長が講演



### 〈栃木〉宇都宮病院

認定NPO法人「ウイメンズハウス」とちぎが8月23日に「性暴力を考える講座」をパルティホール（宇都宮市）で開催し、当院の稻見一美地域連携課長が講演しました。

講座には、医療関係者や関連事業所の相談員など100人が参加。第1部では、日白大学新理学部心理カウンセリング学科の齋藤梓准教授が「子どもに対する性暴力」について講演。続く第2部で、稻見課長が当院の性暴力被害者サポートセンター「とちエール」の事例をもとに、「とちぎ性暴力被害者サポートセンターから見える性暴力」と題して講演しました。

参加者から「誰一人取りこぼさないよう『声に気づく』ことが重要。助けを求める存在、もつと敏感になる必要がある」「悩みを打ち明けやすい環境づくりが大切ですね」など、たくさんの感想が聞けました。

性暴力被害の実態、被害者の心理や直面する問題などを知り、必要な支援のあり方とともに考

えるよい機会となりました。

(地域連携課 秋山綾香)



(地域連携課 秋山綾香)

## 「あなたは悪くない」 養護教諭に性被害相談の対応を説く

### 〈栃木〉宇都宮病院・宇都宮乳児院

頼で、養護教諭2年目研修の講師を務めました。

講義のテーマは「児童生徒の性被害の現状と支援体制の在り方」で、県内の養護教諭20人が受講。当院が栃木県から受託し開設している「とちぎ性暴力被

害者サポートセンター・とちエ

ル」の事業紹介、性暴力被害者支援の実際、学校・児童相談所・警察など関係機関との連携について、事例をもとに話しました。

稻見一美課長は「相談にはきちんと耳を傾け『あなたは悪くない』と伝えてほしい。周囲が支援すれば心の回復の手助けになる」と訴えました。受講者は「相談を受けた際の対応や気を付けるポイントを聞けてよかったです。今後に生かします」と述べていました。

とちエールは、性暴力被害者のワシントップ支援センターとして、今後も関係機関と連携・協力し、被害者の気持ちを大切にして寄り添い、総合的な支援をコーディネートしていく予定です。

(地域連携課 秋山綾香)

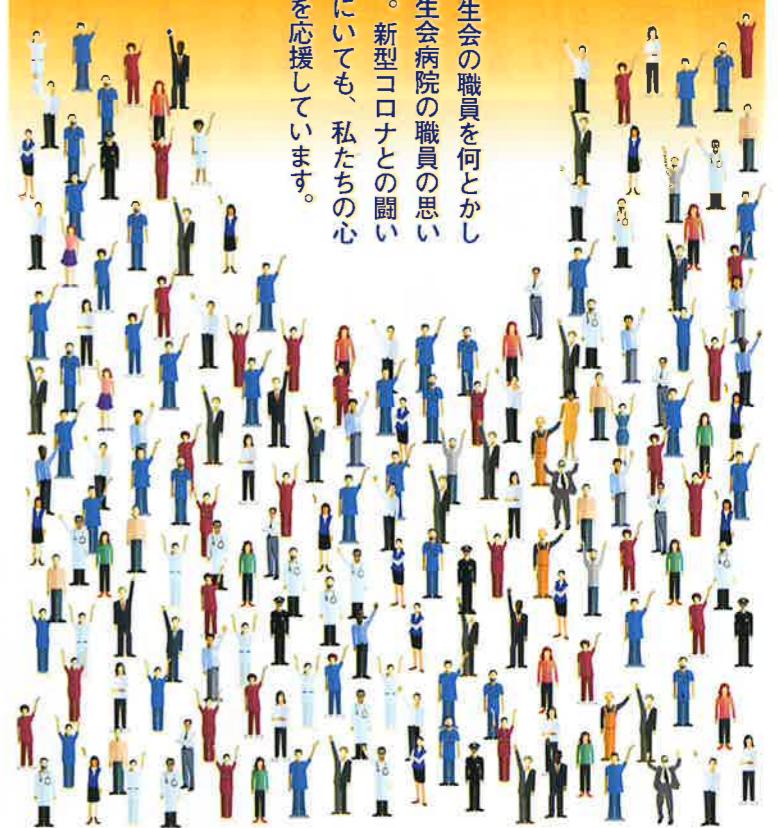
## 広島県済生会



# がんばろう！ 済生会

KEEP DISTANCE!!

「必死でがんばる同じ済生会の職員を何とかして応援したい！」京都済生会病院の職員の思いが全国に広がっています。新型コロナとの闘いはまだ続いますが、どこにいても、私たちの心はひとつ。がんばる仲間を応援しています。







Text: みやじまなおみ  
Photos: 吉川信之

Hair & Make-up: 中川原寛 (CaNN)  
Styling: 国府田雅子 (b.sun)

**たかはし・かつみ** 1961年生まれ、新潟県出身。87年から小劇場を中心に演劇活動を開始。1998年からスタートしたドラマ「ショムニ」シリーズで37歳にしてブレイクし、2008年には「フルスイング」でTVドラマ初主演を飾る。19年の主演ドラマ「デジタル・タワー」も話題に。また「トリビアの泉～素晴らしきムダ知識～」(02～12年)、「直撃 LIVE グッディ！」(15～20年)で司会を担当するなど活躍の場は広い。舞台「セールスマンの死」(22年)などでも存在感を示し、10～11月には東京・京都・福岡で上演される舞台「女の一生」に出演予定。

「田舎の理髪店を継ぐのが嫌で東京に行つた」という設定が自分とまったく同じなんです。僕も役者になる目標があつたわけではなく、実家の金物屋を継ぐこと

一方、プライベートでは50歳を過ぎて授かった子どもたちが中心だとか。「新型コロナの影響もあって家にいる時間が長くなり、自然と子どもと一緒に寝て、起きる生活に。これからも健康に気をつけて、体力のある限り子どもたちに付き合おうと思っています」



#### 「向田理髪店」

東京で挫折し、今は寂れた元炭鉱町で親の理髪店を継いでいる向田康彦。息子も東京の会社を辞め、「理髪店を継ぐ」と地元に戻ってくる。しかし、過疎化が進み、客は近所の高齢者ばかり。Uターンしてきた若者たちは街を活性化させようと意見を出しが、康彦たちは「終末期を迎えた街に未来はない」と耳を貸さない。そんなとき、人気アイドルの主演映画が撮影されることになり、一気に街が活気づく。

■原作: 奥田英朗「向田理髪店」(光文社文庫刊) ■脚本・監督: 森岡利行  
■出演: 高橋克実、白洲迅、板尾創路、近藤芳正、矢吹奈子(HKT48)、本宮泰風、覓美和子、根岸季衣／富田靖子ほか

10月7日(金)より福岡・熊本先行公開、10月14日(金)より全国公開

©2022「向田理髪店」製作委員会

もう一つの人生を疑似体験しているようでした。

「60代で、まさかの映画初主演？」自分でも驚いたと高橋さん。主人公の向田康彦役には脚本を読んですぐに親近感を持つたそうだ。

「田舎の理髪店を継ぐのが嫌で東京に行つた」という設定が自分とまったく同じなんです。僕も役者になる目標があつたわけではなく、実家の金物屋を継ぐこ

とから逃げたくて上京。そして、小さな劇団に入つてアルバイトをしながら活動していく……いつ田舎に帰つてもおかしくない状況でした」

世の中に認められるきっかけは、俳優・田山涼成さんとの舞台共演が縁で現在の事務所に入つたこと。「仕事がうまくいくかどうかは、結局、人との出会い

劇団で一緒に芝居をしていた仲間で、仕事をするのは30数年ぶりです。やはり人は縁に生かされていると感じます。物語の底辺にあるのは地方が抱える過疎化や高齢化問題ですが、観ているうちに懐かしい自分がよみがえり、帰省して家族に会いたくなるような映画になつていると思います」

いやタイミング次第。ちなみにこの作品

の監督は、20代の頃、同じ

時代にこの作品

の監督は、20

# 克実

Katsumi Takahashi

# 高橋



人気ドラマに欠かせないバイプレイヤーであり、舞台俳優としても活躍する高橋克実さん。秋には初主演映画『向田理髪店』が公開されます。東京で挫折し、田舎で親の店を継いだ主人公の姿に、自らを重ねつつ、人との出会いの大切さについて語ってくれました。



この  
Vol.149

# 福にっぽん

吉井省一

長野県の「市田柿」。今回はこの「市田柿」の名産地・飯田市が誇る、とつておきの創作和菓子を紹介します。

500年以上の歴史ある

信州産「市田柿」を使用



清生会の「病院・施設」がある  
県内の市町村

## 柿寿楽

《双松庵唯七》

長野県  
飯田市

**柿**の学術上の名前、いわゆる学名が「ディオスピロス・カキ(神の食べ物・柿)」という高尚なものであると知った時は、ちょっと驚きました。柿と聞いて、私が頭に浮かぶのは、昔話によく出てくる夕焼けを背景に数個の実が取り残された柿の木のシルエット。カラスが「カア」と鳴こうものなら、もう涙ぐんでしまうほど風情あつたからです。

柿の品種は約1000種もあり、そのほとんどが渋柿。甘柿は突然変異種で20種ほどしかないとのこと。渋みの元はタンニンで、干し柿にすることによって、このタンニンが水溶性から

不溶性になつて渋みを感じなくなり、甘みだけがギュッと凝縮されます。

干し柿の中でも特に人気が高く、ブランド化されているのが、

古くから和菓子の甘さの目安とされてきた干し柿。今回はその干し柿をベースに作られた和菓子のお話

「信濃の国」の中にも、信濃を代表する四つの平(盆地)として登場します。東を赤石山脈に、西を木曾山脈に囲まれていて、夏と冬の気温差が激しい伊那盆地は、県内随一の柿の产地。干し柿の生産は全国的に有名です。10月頃から農家の軒下に吊り下げられる「柿すだれ」は、晚秋の風物詩。私もよく通学路で見かけたものです。

干し柿には、大きく分けて、水分が約半分含まれていて柔らかい「あんぽ柿」と水分量が少なくして、羊羹のような食感の「こ

ろ柿」があります。市田柿はこの「ころ柿」の代表格。「ころ柿」は陽がよく当たるようコロコロ転がすことから名付けられたと一般的に言われていますが、朝夕は露で湿り、昼は枯れる(乾く)ことの繰り返しで風味が増すことから「枯露柿」と名付けられたという説もあります。伊那盆地では、天竜川の朝霧が自然の加湿器のような効果をもたらし、干した柿は一気に乾燥せず、じっくり時間をかけて乾燥していきます。そのため、「もつちり」「ねつとり」とした独特な食感が生まれるのであります。



屋号・双松庵唯七の由来となった、宮島唯七(当代の曾祖父)の生家。この本棟造りの家屋の横に農産加工所を設け、農産物を加工している



栗きんとん餡を詰めた干し柿を、温めた“羊羹にくぐらせた”後、味甚粉をまぶす

名もおめでたい「柿寿楽」。祝い事やお正月などに楽しむ縁起のものとして、贈りものにしても喜ばれそうな一品です。

この「市田柿」の旨みを活かして作られたのが「柿寿楽」。中には地元産の栗と国产手豆で、焼き上げた栗きんとん餡が詰まっています。

### 栗きんとん餡との 絶妙なハーモニー

それでは、いただいてまいりましよう。表面に白く粉がふいてるのは、温めた羊羹にくぐらせて、白い味甚粉(もち米を蒸したり煎ったりして粉にしたもの)をまぶしているため。干



広大な自社農園で、1000本あまりの市田柿をはじめ、栗・よもぎ・八重桜などを栽培。加工したものをお菓子の素材にしている

し柿そのもののような見た目にあり。熟練の菓子職人さんが一つひとつ丁寧に仕上げてい

る証しのひとつです。

ひと口軽くかじつてみると、「市田柿」の果肉がたいへんきめ細かいことに気づきます。色は鮮やかな飴色でねつとりした食感。

食べ進めていくと、干し柿のどこか懐かしい自然な甘さと、やがてたどり着く栗きんとん餡のしつとり上品な風味、そこに隠し味となる爽やかな柚子の香りがほんのり。これらが混然一

合する感じです。

主役である「市田柿」と脇を

しっかりと固める栗きんとん餡の信州コンビが、実際にいい味を醸し出し、気持ちまでほつこりさせてくれる素朴な味わい。その



柿寿楽6個入(化粧箱)

3,000円(税込・送料別) 賞味期限……常温20日間

#### お取り寄せ・お問い合わせは

双松庵唯七(株式会社戸田屋)

〒395-0811 長野県飯田市松尾上溝2945-12

TEL: 0120-588-180 FAX: 0120-588-667

受付時間: 8:15 ~ 17:15 (土・日・祝日休み)

ホームページ: <https://www.tadashichi.com>

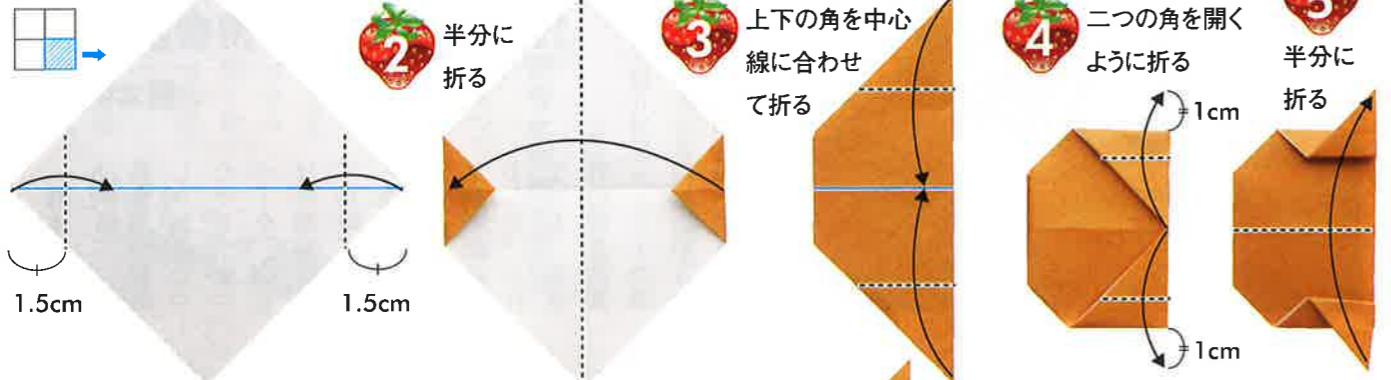
よしい・せいいち 一般社団法人日本作詩家協会理事。コピーライター時代に老舗百貨店の食の通販誌で約30年執筆に携わり、試食した食品の数は1万点を超える。

# りすとぶどうの 秋色フレーム



## リス・顔

1/4の折り紙の  
左右の角を折る



一度開いて後ろ  
の三角を前にず  
らすように折る



## リス・体

顔の3と同じ  
形を作り  
下の角を折る



児への処置、管理について「予期せぬ自宅分娩・車中分娩における初期対応」をテーマに研修を行ないました。

地域周産期母子医療センターで、ハイリスク妊娠婦・ハイリスク新生児を24時間体制で受け入れている当院は、下関地区・長門地区における周産期医療の基幹病院です。今回の研修はその役割の一環で、救急隊の要請に応えて実施し、25人の救急隊員が参加しました。

自宅や車中での出産時の対応を助産師が、新生児への対応を新生児集中ケア認定看護師に分かれて手技をシミュレーション。「救急隊員が何をするべきのかよく分かった」「分娩の現場は経験することが少ないので、今後も定期的に研修してほしい」などの反響がありました。

当地域の自宅や車中分娩は年数件。今後も研修を続け救急隊と連携しながら、母子にとって安全安心な周産期医療の提供に



児への処置、管理について「予期せぬ自宅分娩・車中分娩における初期対応」をテーマに研修を行ないました。

地域周産期母子医療センターで、ハイリスク妊娠婦・ハイリスク新生児を24時間体制で受け入れている当院は、下関地区・長門地区における周産期医療の基幹病院です。今回の研修はその役割の一環で、救急隊の要請に応えて実施し、25人の救急隊員が参加しました。

自宅や車中での出産

時の対応を助産師が、新生児への対応を新生児集中ケア認定看護師に分かれて手技をシミュレーション。「救急隊員が何をするべきなのかよく分かった」「分娩の現場は経験することが少ないので、今後も定期的に研修してほしい」などの反響がありました。

当地域の自宅や車中分娩は年数件。今後も研修を続け救急隊と連携しながら、母子にとって安全安心な周産期医療の提供に



**目指せ統計スキル向上**

兵庫県病院  
米村幸子

努めます。  
（新生児集中ケア認定看護師  
米村幸子）

兵庫県病院は7月25日から来年3月まで、全9回の予定で医療職のための統計学基礎講座を開講しています。

医療職が身につけることが望ましい統計学スキルの基礎概念の定着が目的。自由参加ですが初回は診療部から22人、経営管理部から26人が参加し、会場に

児への処置、管理について「予期せぬ自宅分娩・車中分娩における初期対応」をテーマに研修を行ないました。

地域周産期母子医療センターで、ハイリスク妊娠婦・ハイリスク新生児を24時間体制で受け入れている当院は、下関地区・長門地区における周産期医療の基幹病院です。今回の研修はその役割の一環で、救急隊の要請に応えて実施し、25人の救急隊員が参加しました。

自宅や車中での出産時の対応を助産師が、新生児への対応を新生児集中ケア認定看護師に分かれて手技をシミュレーション。「救急隊員が何をするべきなのかよく分かった」「分娩の現場は経験することが少ないので、今後も定期的に研修してほしい」などの反響がありました。

当地域の自宅や車中分娩は年数件。今後も研修を続け救急隊と連携しながら、母子にとって安全安心な周産期医療の提供に



**アジア栄養士会議で発表**

4年に一度のアジア栄養士会議が8月19日から3日間、パシフィコ横浜で開催され、筆者はシンポジウム「感染対策と栄養管理」で発表しました。

筆者の演題は「済生会吹

田病院におけるCOVID-19患者に対する栄養管理について。日頃の感染予防と栄養管理の成果を話しました。そのシンポジウムには、台湾・フィリピンの演者も登壇し、各国のCOVID-19の現状から栄養管理の課題までの幅広い議論が行なわれました。

会議は「アジアの明るい未来のために持続可能な健康社会の実現を目指して」がテーマで、ベトナム・台湾・タイ・インドネシア・フィリピンをはじめとしたアジア諸国から、多くの管理栄養士が参加。アジア諸国との栄養管理に触れることができ、刺激の多い3日間でした。各國栄養士の熱気と知識を、吹田病院の日常業務に還元していくたいと思います。

吹田病院の日常業務に還元していくたいと思います。

田病院におけるCOVID-19患者に対する栄養管理について。日頃の感染予防と栄養管理の成果を話しました。そのシンポジウムには、台湾・フィリピンの演者も登壇し、各国のCOVID-19の現状から栄養管理の課題までの幅広い議論が行なわれました。

会議は「アジアの明るい未来のために持続可能な健康社会の実現を目指して」がテーマで、ベトナム・台湾・タイ・インドネシア・フィリピンをはじめとしたアジア諸国から、多くの管理栄養士が参加。アジア諸国との栄養管理に触れることができ、刺激の多い3日間でした。各國栄養士の熱気と知識を、吹田病院の日常業務に還元していくたいと思います。



# topics

## ランチが120円総菜に変身 15分で完売 容器持参割引も

熊本病院

熊本病院は8月から、職員食堂で提供しきれなかつたランチメニューを、小分けの惣菜として15時ごろから割安販売する活動を開始しました。これ

までも、規格外の野菜の使用や、小盛り対応メニューの導入などフードロス削減に取り組んできた当院の活動が、さらに前進しました。



### 自宅や車中分娩に備える 救急隊員に初期対応を伝授

下関総合病院は9月13日、「救急隊員による分娩介助及び新生

会へ積極的に貢献していきます。当院はこのほか、野菜は県産品を中心にメニュー開発するなど地産地消に注力したり、賞味期限内の備蓄食をリメイクして提供したりしてます。食にまつわる活動で、持続可能な社会への貢献サービスも用意しました。

当院はこのほか、野菜は県産ユーナツ炒め、タラの明太マヨ焼き、おろしハンバーグ、エビチリなど、大体が120円で、初回は販売開始15分で完売。職員にSDGsの意識を高めてもらうため、持ち帰り用容器を持参すると100円に割り引くサービスも用意しました。

販売時間になると職員食堂に長蛇の列ができます。鶏のカシユーナツ炒め、タラの明太マヨ焼き、おろしハンバーグ、エビチリなど、大体が120円で、

# topics

## 「まんなかテラス」活動中 まずは看板から

〈新潟〉特養長和園

長和園が運営を受託する三条市地域包括支援センター嵐南は5月から、みんなの居場所「まんなかテラス」の活動を始めました。ソーシャルインクルージョンの理念に基づき、人との関わりを通じ、誰もが活躍できる居場所づくりが目標で、毎週火曜日10時から11時半に、長和園の地域交流スペースで活動しています。

「好きなこと やりたいこと 何でも一緒にやりましょう」 その呼びかけに集まつた利用者さん。何をするのかを7月中

旬まで話し合い、「まず『まんなかテラス』の存在を広く知つてもらうために看板をつくりました。

「まんなかテラス」を表現する丸いデザインに、明るい青空の色など、みんなで形やデザインと制作を通じて利用者さんの結果が高まりました。みんなの居場所「まんなかテラス」に多くの人々が集つといいな。

（済生記者 西川まゆみ）

福井県済生会病院  
がん相談、気軽にどうぞ

福井県済生会病院は9月のがん征圧月間に、がん相談支援センターの啓発パネル展を総合受付前待合フロアで催し、多くの来院者にご覧いただきました。ブースも設け、医師・認定がん専門相談員による計6回のがん相談会を開催。がん患者さん・ご家族の不安や悩みを少しでも取り除くお手伝いもしました。

（済生記者 吉川千恵）

認定がん専門相談員の川端敬之医療ソーシャルワーカーは、「コロナ禍でがん相談支援センターの利用者が減つていて、このパネル展が、センターへ気軽に立ち寄つてもらつきつかけになれば」と呼びかけました。

（介護職員 大場智子）

ながまち荘は9月11日に敬老の日を開催しました。今年は紀寿（100歳）が1人、白寿（99歳）が3人、米寿（88歳）が4人、喜寿（77歳）が3人でした。式典が始まるまで緊張していたみなさんも、賀詞の贈呈時にお祝いの言葉をかけられると笑顔でいっぱいに。普段あまり表情に出さない入居者さんも、「こ



## 標高差 626mを登る！ 自転車レースを支えました

〈大分〉日田病院

第9回奥日

田椿ヶ鼻ヒル  
クライムレース（自転車競技大会）が  
8月28日に開催され、当院から整形外科の森啓介部長、河内勝宣看護師とDMATで業務調整員を務める筆者3人が医療スタッフとして参加しました。

一体どれくらいペダルを踏んだのか、その努力が伺われる力走に感銘を受けました。

（医事課 末竹清治）

ル（最大標高差 626メートル・上りの平均斜度は7・5%）の坂道を、ひたすらペダルを踏んで登る過酷なレース。特に、ゴール付近には最大斜度16%の坂が待ち受けています。

中学生から60歳を超える人まで300人の選手が参加。暑さでリタイアする人も出ましたが、みな笑顔でチャレンジ。中には当日、隣県の福岡県の自宅から往復100キロメートルをウォーミングアップがわりで参加した猛者も！ この日まで、一体どれくらいペダルを踏んだのか、その努力が伺われる力走に感銘を受けました。

（医事課 末竹清治）

発熱外来でWeb問診開始

発熱外来を受診する患者さん

から受診依頼を受ける

と、当院は

ホームページ

コロナ禍で  
3年ぶりの大  
会は、全13・  
6キロメート

鳥取県済生会境港総合病院  
スマートフォン問診  
スマートフォン問診でできること  
スマートフォン受診が受けられる  
来院前に問診を済ませておくことで、待合室で改めて問診が必要ありません  
適切な受診方法の案内が受けられます  
来院前に問診内容を伝えることで、より適切な受診方法をご案内できます  
回答が終わったら、「受付番号」が表示されます。受診の際に受付が必要です。必ずメモの準備をしてください

医療機関の情報

スマートフォン問診をはじめる

# topics

## 〈神奈川〉若草病院

### 夜間想定の消火訓練

年5回計画する災害対策訓練の2回目で、8月29日に消火訓練を実施しました。看護部・診療支援部に加え、外部委託する当直事務担当者など26人が参加しました。

今回の訓練では、夜間を想定し、限られた人員での速やかな通報・初期消火・避難誘導を行ないます。はじめに、消火器の取り扱いについて消防設備委託事業所担当者が「火災を見つけたときは一人で消火しよう」とせ



ず、大きな声で周囲に知らせます」と説明。  
直後に、大きな声で「火事だ」と発し、一瞬にして緊張感が高まり訓練開始。冷静に手順の確認を進めました。

(済生記者 高木裕子)

いものを診よう！超音波ドクター」。これは熊本高等専門学校の学生が製作した超音波検査装置（エコー）で、来場した子どもたちにエコーを体験してもらう企画です。当院中央検査部の臨床検査技師がエコー装置の使用方法や、医療面からのアドバイス、専門的な診断の仕

### 熊本病院

#### 「科学の祭典」に協賛

「青少年のための科学の祭典 熊本大会」が8月20・21日に開催され、熊本病院も協賛しました。2日間で7千人を超える来場がありました。

当院が協賛したのは「見えな



## 〈熊本〉みすみ病院

### 母と娘で乳がん啓発

みすみ病院は毎年10月の乳がん月間に、女性の診療放射線技師・臨床検査技師が中心となつてポスター掲示などの啓発活動

を行なっています。今年は9月末発行の院外広報誌「さいせい」の特集を担当しました。

原稿は、広報委員会メンバーとしても活躍する、診療放射線技師の金子温子さんが執筆。乳がんの早期発見につながる自己

触診の方法、マンモグラフィー や乳腺超音波検査などを分かりやすく解説しています。

この記事と一緒に、金子さんの8歳になる娘さん手書きのイラストも掲載しました。乳管や小葉などの細かいところも上手に表現しています。生まれた頃から知っている娘さんの画力に、こんなに成長したなんてととても驚かされました。

「さいせい」は、当院ホームページでも見られます。ぜひご覧ください。(済生記者 船橋麻紀)

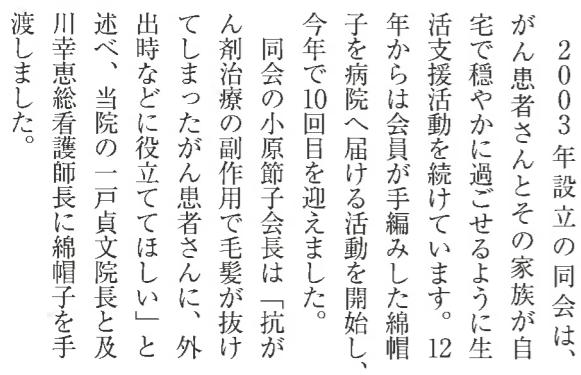


## 〈埼玉〉川口総合病院

### サンクスクリーバー表彰式

川口総合病院は9月8日、サンクスクリーバー表彰式を講堂で行ないました。

当院には、患者さんが職員へ感謝の気持ちを示す「サンクスカード」と、職員間で互いを認め合う「Good Job -カード」「Good Job -推薦」を贈る制度があります。これらのカードを受け取った職員を毎年表彰していって、今年で4回目です。



## 〈岩手〉北上済生会病院

### ボランティアさんの贈り物

北上市緩和ケア支援事業ボランティア会（会員28人）が7月14日、すてきな綿帽子20個を届けてくれました。

2003年設立の同会は、がん患者さんとその家族が自宅で穏やかに過ごせるように生活支援活動を続けています。12年からは会員が手編みした綿帽子を病院へ届ける活動を開始し、今年で10回目を迎えました。

同会の小原節子会長は、「抗がん剤治療の副作用で毛髪が抜けてしまつたがん患者さんに、外出時などに役立ててほしい」と述べ、当院の一戸貞文院長と及川幸恵看護師長に綿帽子を手渡しました。

肌に優しく、かぶり心地がいいと評判の綿帽子。デザイン性にも富み、治療中の患者さんの外出を後押ししてくれます。同会会員のみなさんの思いも一緒に患者さんにお届けします。

(済生記者 掛川千恵子)

組みなどを、オンラインで学生にレクチャードしました。イベントには多くの子どもたちが訪れ、学生の作ったエコー装置を使い、ゲーム感覚で体(模型)のどの臓器が悪いのかを見つけるワークショップを楽しみました。

(済生記者 東 賢剛)



令和4年度  
サンクスクリーバー表彰式



（看護師長 番野典子）

みんなで協力して乗り越えましょう」「地域の皆様が早く良くなるように一緒に支え合っていきましょう」など、たくさんの温かいメッセージ。

特に、患者さんに一番近い看護職員は、「プロフェッショナルがそれぞれの場所で、地域を守るために最善を尽くしている姿を感じ取りました」「応援メッセージの多さに、頑張ろうという気持ちになりました」と元気をもらっています。引き続き、病院一丸で、市民をコロナから守るため頑張ります。



**応援メッセージをパネルに**

新型コロナ第7波による病床ひつ迫を受け、豊浦病院は8月29日から即応病床を6床確保しました。

そんな中で「コロナ禍を乗り切るメッセージを伝えたい」と、看護師長会が中心となり、全職員から応援メッセージを募集。手作りのパネルに飾つて、職員用のエレベータホールに掲示しました。

（看護師長 番野典子）

みんなで協力して乗り越えましょう」「地域の皆様が早く良くなるように一緒に支え合っていきましょう」など、たくさんの温かいメッセージ。

特に、患者さんに一番近い看護職員は、「プロフェッショナルがそれぞれの場所で、地域を守るために最善を尽くしている姿を感じ取りました」「応援メッセージの多さに、頑張ろうという気持ちになりました」と元気をもらっています。引き続き、病院一丸で、市民をコロナから守るため頑張ります。



**無料送迎バス2ルート拡充**

泉尾病院は来院患者さんの通院負担軽減を目指し、6月1日から無料送迎バスのルートを拡充しています。

従来、大正区役所・泉尾病院間で運行してきた無料送迎バス。新たに①北ルート（JR大正駅・済生会泉尾病院）、②南ルート（鶴町・済生会泉尾病院）

（済生記者 中堂佑亮）

## 制服リニューアル第2弾

御所病院は8月1日、医師・看護部・医療技術職・男性事務員の制服を新調しました。女性事務員の制服を3月に見直したのに続く取り組みです。

7年前から使用してきた制服のリニューアル効果は、女性事務員で実証済み。動きやすさや通気性などの機能性向上、さらには病院のイメージアップにつながっています。

新制服では、動きやすいスクランプの採用、看護助手・ヘルパーの色分けなども実施。職員



（済生記者 桑原侑希）

「動きやすくなった」と好評で、気持ちも新たに業務に取り組めています。



（MSW 鎌村誠司）

## ICUのインシデントでは、中心静脈カテーテルや経鼻胃管の計画外抜去の頻度が高く、計画外抜去後の再挿入は患者さ

んへの精神的・肉体的負担はもちろん、多忙な医療スタッフの業務負担も課題です。従来は、経鼻胃管の計画外抜去予防で wide patch（幅広密着）法を実施。効果はありますが、市販テープを用いたスタッフが自作するため、テープ形状に多少のバラつきもあり作業が煩雑でした。

ICUの田中恵子管理師長は「抜いちやイカン（胃管）は貼りやすく、しっかりと密着する。皮膚トラブルもなく、患者さんの違和感減や、スタッフの



クトと共同開発しました。

近隣の六角橋商店街で8月6日、大日本プロレスの「商店街プロレス」が開催され、当院腎臓内科の服部吉成部長がリングドクターを務めました。

「商店街プロレス」は地域でも絶大な人気を誇るイベント。コロナ禍で3年ぶりの開催でしたが、前売り券も当日券も完売しました。

医療機関の参加は当院が初めてで、商店街の会長が「リング満員御礼となりました。

## リングドクターは

神奈川県病院

作業時間短縮につながっています」と、その効果を述べています。

（済生記者 原 衣里奈）

ドクター、済生会病院の服部先生！」とコールすると、会場いっぱいに大きな拍手が沸き起こりました。

全5試合が行なわれ、メイン



リングドクターとして紹介される服部医師

イベントの蛍光灯デスマッチでは、蛍光灯の破片が観客席にまで飛び散るハプニングもあり、大変盛り上りました。

コロナ禍で地元の六角橋商店街も厳しい状況が続く中、久々に歓声と熱気が戻った夏の夜で

# topics

京都済生会病院

「隠れ肥満測定」が大好評

京都済生会病院は今年度「魅

力・ブランドづくりプロジェクト」を始動、病院 PR やブランディングを進めています。その第一弾の活動で、9月10日に地元・長岡京市で開催されたイベント「まるごとヘルシーフェスタ」に出演しました。

地域イベントへの出展は2019年以来。久々の住民とのふれあいで、「隠れ肥満こそり測定（体組成測定）」のほか、働く職員などをスライドショーで紹介する PR 動画の上映や、ユニクロのエアリズムマスクプレゼントなどを通じ、当院の魅力を発信しました。

成果は上々で、全来場者約400人のうち140人が当院ブースへ。先着順で実施した「隠れ肥満こそり測定」は50枚の整理券を上回る69人が体験。公式LINEの友だち登録もプラス90人と大盛況でした。

なによりも、市民のみなさんから「病院が新しくなって便利」「済生会にいつも通っているよ」「私は済生会で産まれたんだ」とのふれあいで、「隠れ肥満こそり測定」は50枚の整理券を上回る69人が体験。公式LINEの友だち登録もプラス90人と大盛況でした。



とにかく聞くことができ、スタッフも自分の病院の魅力を再発見した一日でした。

(企画広報室長 松岡志穂)

**〈大阪〉特養第二大正園  
大規模改修工事進行中  
工事で快適な施設へ！**

第二代正園や身体障害者施設・軽費老人ホームがある複合福祉施設シルバーケインは、建物の老朽化もあり、7月中旬から大規模改修工事を行なっています。

主な改修箇所は外壁で、タイルの貼り換えや塗装の塗り直しが進行中です。ほかにも25年使用してきたボイラーを、再生可能なエネルギーを活用した給湯器エコキュートに変更したり、照

明をすべてLEDに変更したりする予定です。大浴場型の一般浴室も、個別入浴できるよう改修して、一人ひとりゆったりのんびり入浴できるようにします。

改修工事は来年3月まで続きます。利用者さんにはご迷惑をおかけしますが、みんなのご協力のおかげで工事は順調に進んでいます。新しく生まれ変わ

ります。改修工事は来年3月まで続きます。利用者さんにはご迷惑をおかけしますが、みんなのご協力のおかげで工事は順調に進んでいます。新しく生まれ変わ

るシルバーケインを今から心待ちにしています。

(済生記者 黒木洋輔)

**〈神奈川〉湘南平塚病院  
初めての注射**

新人看護師12人が8月12日、皮下注射・筋肉注射研修に臨みました。

本研修は、医療従事者への新型コロナワクチン4回目接種が決まったタイミングで実施。講義を受けた後、腕のシミュレーターで筋肉注射と皮下注射を演習しました。参加者は「先輩か



らの具体的な技術指導で、座学では分からぬコツをつかめた」と好評で、研修後も先輩看護師見守りの下、シミュレータ演習を繰り返しました。

そして職員向け新型コロナワクチン接種本番では、新人看護師が緊張しながらも無事接種でき、ホッとした表情には自信も

にじんでいました。今後は経験を積み、一般市民対象のワクチン接種でも活躍してくれることを期待しています。

(看護教育課看護師 本多純子)



## 健康チャレンジ100人目

北海道支部

済生会ビレッジが提案する生活習慣改善プログラムの一つ「健康チャレンジ+10」のチャレンジ達成者が、このたび100人に達しました。

100人目の達成者は滝田工ミ子さん（おめでとうございます！）。6月25日に開催した「済生会ウエルネスフェアwithウイングベイ小樽」にお招きし、身体活動を増やして運動習慣を身に付けていただくコース。毎日プラス10分の運動で健康寿命を

事前にホームページで告知し、期間中に予約のある患者さんには電話で説明。

知らずに来院した患者さんは状況を聞き取り、急を要する場合は診察し、薬の処方のみの人はその場で対応、予約を入れるなどで対応しました。

これを山陰放送ニュース



(済生記者 坂本佑太)

## 外来を医師の電話診療に

〈鳥取〉境港総合病院

延伸活動にチャレンジし、5週間継続でないとチャレンジ達成です。市民のみなさんが個人で取り組んでいるほか、ボランティア団体による介護予防活動や、元企業の健康経営にも役立ててもらっています。

(北海道済生会 清水雅成)

「テレポート山陰」が取材に訪れた、9月1日に放送されました。

田中宏明統括内科部長は、「患者さんの顔が見えないため体調変化が分かりづらく、より慎重な診察が必要」と、電話診療の注意点を指摘。佐々木祐一郎病院長は、「限られた医療スタッフで、地域医療を守つていかなければならないギリギリの状況。そうした中で電話診療を開始し、同時に外来担当看護師をコロナ病棟に重点配置しました。一人でも多くのコロナ患者を受け入れられるようにしたい」と述べました。

（看護教育課看護師 本多純子）

## 弔辞集「想い出」がつなぐ 家族との絆

### 〈兵庫〉ふじの里・なでしこ神戸

ふじの里となでしこ神戸は8月3日、3年ぶりに供養祭を行ないました。コロナ禍のため職員のみ参列し、近隣の住職に読経いただき、2021年7月から今年6月末の間に施設で逝

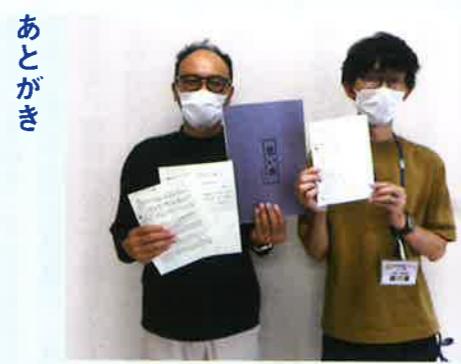


「想い出」を見た複数のご家族から、お礼の手紙を頂戴しました。コロナ禍で思うように面会できないまま亡くなった故人が、施設でどう過ごしていたのかを知ることができる、思いがけないプレゼントをありがとう。何度も読み返し、遠方の家族とも大切に共有している——そんな言葉がつづられています。

(管理部相談課 橋本佐代)

去した故人をしのびました。供養祭に合わせ、広報委員会が中心となり、担当介護士が故人の普段の生活の思い出などを綴った弔辞集「想い出」を10年ほど前から発行しています。「逝去された人居者さん・ご家族と、最期までお世話させていただいた職員で共有できる想い出を作りたい」と職員が発案。

コロナ禍前は、供養祭でご家族と一緒に繰りながら、故人の想い出を語り合っていました。いまは郵送していて、今回「想



く叱られました」「お風呂ではお互いのぼせるくらい話しましたね」これらは、担当した職員が亡くなった利用者との「想い出」を綴った一文です。入居してから亡くなるまで、生活のひとコマひとコマを記載。700字にもなる文章もありました。

「想い出」を手にしたご遺族が「うれしかったです。何度も読み返して大切にします」と、ふじの里に手紙を寄せられたとのこと。遺族と職員が故人のことを想い語らい、過ごすことが叶いなどと改めて感じたすてきな記事でした。

(本部広報室 河内淳史)



### 静岡済生会総合病院 元ボランティア高橋さんの 紹介褒章伝達式

当院に多額の寄附をしていただいた高橋睦子さんに、国から紹介褒章が授与され、9月2日、当院で伝達式を執り行ないました。

高橋さんは、当院で20年以上の永きにわたりボランティア活動に従事し、多大の貢献をしていただいた人です。伝達式には、静岡県済生会と静岡済生会総合病院から、石山純三支部長、岡本好史病院長、池田和久理事、牛之濱千穂子理事、杉原孝幸事務部長が出席。石山支部長が感謝の気持ちを伝え、その功績をたたえました。岡本病院長は、感謝とその功績を称える言葉とともに、「私たちは今後も、医療・福祉を通じ地域社会に貢献していきた」と述べました。

(済生記者 酒井あい)

7回目の医工連携フォーラム  
三石副院長らが登壇  
医工連携フォーラム



in飯塚が9月2日、オンライン形式で開催され、福岡県内を中心としたものづくり企業や製販企業など約200人が参加しました。医療現場の困りごと、ニーズを集め、製販・ものづくり企業へつなげ、医療安全や医療の質の向上、よりよいまちづくりを目指す集まりです。

当院は、三石敬之副院長と高嶋基樹主任理学療法士が、「医療現場が求める最新の医療機器ニーズ」と題したトークセッションのパネリストとして、飯塚病院・飯塚市立病院とともに登壇。互いのニーズを発表後、病院間で活発に意見交換しました。

地域の三つの基幹病院が、現

### 商業施設内の立地を活用 ショッピングリハが大好評

場のニーズから患者さんや医療に役立つものを生み出すため、行政・大学・企業と連携する取り組みは全国的に珍しく、今後の成果が期待されます。

(済生記者 松岡亜希)

### 北海道支部

済生会ビレッジ内にある通所介護事業所「済生会ウエルネスリハデイサービス ライブリー」が行なう「ショッピングリハビリ」が利用者さんに好評です。



小樽市は、人口減少や少子高齢化に加え、特有の中山間・豪雪地帯という生活環境があり、日常の買物機会を十分に得られない「買物弱者」対策が急務。こうした中で「買物を楽しみたい」という高齢者の生活支援のため、買い物動作を細かく分解し訓練プログラムに落とし込み独自開発したのが「ショッピングリハビリ」です。ショッピングすることで動作や思考（お金を数えるなど）に、通常のリハビリの8倍の効果があるとい

う研究データもあります。

(北海道済生会 清水雅成)

# topics

(済生記者 高畠貴子)



を打たれた」と述べました。  
AMDAと岡山県済生会は海外の優秀な人材の育成や、国内外の医療協力などをともに行なう連携協定を結んでおり、今後もこのような取り組みを続けていきます。



神奈川県病院は7月29日、管理栄養士による地域住民向け栄養講座を横浜市青木田地域ケアプラザで開催し、10人が参加しました。テーマは「なぜ?なぜ?栄養講座」。事前に、管理栄養士に聞きたいことを参加者に募集。

## 知りたい疑問に答えます! 管理栄養士の栄養講座



(管理栄養士 人見加奈子)

問。岡部係長は「家族や周りの職員の理解。被災した人たちを助けたいという私の思いを理解して、快く出動させてくれることに感謝している」と回答しました。その言葉に、キヤサリンさんもAMDAスタッフも「心

中高生の看護体験  
訪問看護にも同行

日向病院は2年ぶりのふれあい看護体験を7月27日から5週にわたり実施しました。コロナ禍で病棟エリアへ立ち入りできなかったため体験規模を縮小し、医療・看護に興味を持つ近隣の中高生8人が参加しました。

看護師ユニホームに着替えた

生徒へ、まずは当院の概要や看護師の役割を説明。その後、訪問看護ステーションなでしこ日向の看護師と一緒に車に乗って、患者さん宅へ行き、訪問看護の実際を見学しました。

病院へ戻ると、院内見学、手洗い講習、血圧測定を体験。最後の先輩ナースへの質問時間では、一日密着して打ち解け談笑する様子が見られました。

参加者は「訪問看護の重要さを知った。夢への第一歩になつた」と感激していました。担当看護師は「頑張って、私たちと同じフィールドに立つてほしい」と熱いエールを送りました。

(済生記者 村尾 愛)



小樽病院は8月17日、看護の魅力を伝えるインターーンシップ

形を使つた寝衣交換やストレッチャー・車椅子乗車体験など、さまざまな看護体験を実施。今

回はコロナ禍で患者さんと触れ合う時間が少ないため、看護師が患者さんとの関わりで留意することを手順書で示し、説明しながら体験を進めました。

「看護師は一つひとつ、患者さんの気持ちを考えて行動することがよく分かった」「看護師としての責任の大切さを学んだ」と、患者さんに寄り添う看護の感想を話す参加者のみなさん。就職体験やさまざまな行事が中止となる中、「看護の現場を体験できたことは貴重で、今後の進路に生かしたい」と感謝の言葉を残し、体験を終えました。

(看護部次長 中川尚美)

## 未破裂脳動脈瘤の特設サイトをリニューアル

熊本病院は9月1日、未破裂脳動脈瘤治療に特化した特設Webサイトをリニューアル

熊本病院は9月1日、未破裂脳動脈瘤治療に特化した特設Webサイトをリニューアル



ペルー国家防災庁のドゥガルド・キヤサリンさんが、岡山市の国際人道支援組織AMDAのスタッフ2人と8月25日に来院しました。キヤサリンさんは、AMDA本部でJICA(国際協力機構)の「日系社会研修員受け入れ事業」の研修中で、今回はその一環で、日本の防災と災害支援を学びにきました。

当院のDMAT隊員・岡部卓史総務課係長が、東日本大震災や熊本地震におけるDMATなど当院の災害支援活動を説明しました。キヤサリンさんは「活動で一番大変だと思うことは?」と質

伝わりやすいコンテンツ作成③  
脳血管内治療専門医3人の在籍や2000例以上の十分な治療実績の掲載など、患者さんにより安心して受診していただけるサイトを目指しました。脳神経外科医のコラムも掲載して、集患も強化するのが目的で、集患も強化するのが目的で、信にも努めています。

(済生記者 東 賢剛)

## 岡山済生会総合病院

ペルーでも役立ててほしい災害支援の経験を伝える

ペルー国家防災庁のドゥガルド・キヤサリンさんが、岡山市の国際人道支援組織AMDAのスタッフ2人と8月25日に来院しました。キヤサリンさんは、AMDA本部でJICA(国際協力機構)の「日系社会研修員受け入れ事業」の研修中で、今回はその一環で、日本の防災と災害支援を学びにきました。

当院のDMAT隊員・岡部卓史総務課係長が、東日本大震災や熊本地震におけるDMATなど当院の災害支援活動を説明しました。キヤサリンさんは「活動で一番大変だと思うことは?」と質



職員食の定食。ご飯は白米と五穀米(写真)から選べる

用者さん4人が参加しました。旬の地産野菜を見て・触れて・楽しむのがこの活動の趣旨。トウモロコシは地域の農家さんが、障がないのある利用者さんでも収穫しやすいよう、一本ずつ茎を丁寧に手入れしたものをトラックで届けてくれました。



ハーモニー(神戸市重症心身障害者日中活動支援事業)は7月28日、園芸活動の一環で恒例のトウモロコシ狩りを行ない、利

## 〈兵庫〉特養ふじの里

### 見て・触れて・楽しむ トウモロコシ狩り

ふじの里の併設事業・済生会ハーモニー(神戸市重症心身障害者日中活動支援事業)は7月28日、園芸活動の一環で恒例のトウモロコシ狩りを行ない、利

用者さんは自宅に持ち帰り、コーンスープにしておいしく召し上がりました。ちなみに写真のトウモロコシ、糖度が高く、生でもおいしく食べられるほど甘いんですよ。

(ハーモニー)  
サービス管理責任者 鳥居信彦)

## 滋賀県病院

### お友だちになつてください

9月1日、当院は公式LINEをはじめました。

きっかけは、当院ホームページの閲覧傾向を調べたこと。始めて閲覧した人がほとんどで、リピーターの訪問が少ないことがわかつたのです。そして「ホームページは更新頻度が高いのに、タイムリーな情報伝達ができる」と分析しました。

そこですべての来院者に、よりタイムリーに情報を受け取つてもらう方法を模索。数あるSNSの中から、ユーザーのがわかつたのです。そして「ホームページは更新頻度が高いのに、タイムリーな情報伝達ができる」と分析しました。

元プロ野球・赤星憲広さんから贈していただきました。赤星さんは現役時代、盗塁数

年齢層が幅広いLINEの運用を決めました。公式LINEでは、当院の最新情報やお知らせ、健康情報、イベント情報などを通知していく予定です。患者さんにとって有益なツールとなるよう適切な更新を心がけ、多くのみなさんにお友だちになつていただけるよう頑張ります!

## 大阪 中津病院

### 元プロ野球・赤星さんから 真っ赤な車椅子いただく

プロ野球・阪神タイガースの元選手・赤星憲広さんから8月30日、「勇気」の文字とサイン入りの真っ赤な車椅子1台を寄贈していただきました。

赤星さんは現役時代、盗塁数

と同じだけ車椅子を病院などへ寄贈。引退後も慈善団体「Ring of Red(→赤星憲広の輪)を広げる基金」を設立し、毎年、全国の福祉施設や病院への車椅子寄贈活動を続けています。当院への寄贈は、文化ボランティア委員長の森山明宏産婦人科部長の橋渡しで実現。今年は



## 重陽の節句に行事食

〈神奈川〉若草病院

若草病院は毎月一度、行事食を提供しています。9月は、重陽の節句の9日の夕食で、栗ご飯と天ぷらを出します。嘸下食(ムース状)・ゼリー食は、朝・昼・夕すべてを手作りの作り立てで提供しています。この日のゼリー食は10人分。丁寧に調理する様子を、ぜひ食事介助する看護師さんに見てほしい、許可をいただき盛り付け場面を写しました。

もう一つのこだわりが、米。患者食も職員食も、神奈川県済生会栄養士部会が新潟の精米工場に出向いて選んだ共同購入品です。米どころ新潟出身の当院

もうらい、「元気になるきっかけになることを願っています。

(済生記者 鈴木亜希乃)

〈神奈川〉横浜市東部病院  
山脇部長がテレビ出演  
心臓弁膜症を解説

当院循環器内科の山脇理弘部長が、TBS系列局で9月18日に全国放送された健康情報番組「健康カプセル! ゲンキの時間」にVTR出演し、「心臓弁膜症」を解説しました。

山脇医師は心臓弁膜症治療の

栄養部・脇坂佳江課長も「モチモチして甘みのあるおいしい米」と太鼓判を押していて、患者さん・職員とも評判は上々です。(済生記者 高木裕子)

エキスパートとして、原因や症状、治療について分かりやすく説明。番組には、実際に治療を受け、現在は元気に過ごす患者さんも登場しました。

この車椅子から、多くの患者さん・家族、職員が「勇気」を感じました。この車椅子からは、山脇医師だけでなく、当院ハートチームも加わり綿密な打ち合わせを重ねました。制作会社が来院し行なわれた撮影は、会議室で一日がかりで実施されました。

山脇部長は「放送を通じて一人でも多く心臓弁膜症について知つていただき、適切な受診行動へとつながれば幸いです」と語りました。

(済生記者 荒木愛美)



# topics

〈愛媛〉今治病院

## カレーを作つて食べよう

なでしこ保育所は8月30日、ハウス食品が教育の一環で行なう「はじめてクッキング」教室に応募して届いたバー・モントカレーを使い、みんなでカレーを作つて食べました。



（保育課課長 月原千賀子）

### 静岡済生会総合病院 新生児室リニューアル

当院の地域周産期母子医療センターは7月から改修工事を進めています。まず8月末に新生児室が完成しました。

間接照明を利用した看板で、落ち着いた空間を演出。室内は白を基調とした壁に、北欧調のデザインのファブリックパネル

ジャガイモ・タマネギ・ニンジンのほか、園庭で採れたトマトやナスなどの夏野菜を入れます。3～5歳児のばんだ組が、皮をむいたり、包丁で切つたりしました。

1歳児のりす組と2歳児のう

お母さんはゆつたりと赤ちゃんのお世話ができ、スタッフの作

い」と当院の方針

を説明。  
さらに、新型コロナ感染者の全数

把握見直しについ

て問われ、「第7波では感染者が爆発的に増加していく、医療現場の作業負担は非常に大きい。現場としては、作業負担が軽減できる点については大いに歓迎している」と語りました。

（済生記者 坂本佑太）

## 障害者が「安いよ～！」 ぶりもショップは大盛況

北海道支部

北海道済生会が運営する就労支援B型事業所「ぶりもぱつそ」は8月

（北海道済生会 清水雅成）

## 第27回大正泉尾フォーラム

（大阪）泉尾病院

泉尾病院は第27回大正泉尾フォーラム・病診連携研修会を9月3日、ホテル日航大阪で開催しました。コロナ禍のため会場参加とオンライン配信のハイブリッド方式で、次は何を販売しようかな。



特別講演で、関西医科技大学内科学第二講座・宮坂陽子准教授が「糖尿病と心不全」、糖尿病性神経障害性疼痛 UPTO Date を含め)」を実施。当院も、循環器内科・山治憲司部長「循環器疾患の最近の動向」、大阪市のデータを参考として「大阪市の大正泉尾病院」、小児科・磯浦喜晴医長「小児科一般診療開始のご案内」の2講演を行いました。

開業医の先生方と活発な質疑応答ができ、地域連携を促進する有意義な会となりました。

（済生記者 中堂佑亮）

NHKが取材しました。

消化器内科の能美隆啓診療部長は「医師・看護師の業務の負担がかなり減った。患者さんからも『直接言いにくいことも、AI問診なら伝えやすい』と聞いている。院内感染防止の面でもAI問診は非常にいい



さぎ組は、保育士が、みんな大好きな絵本「つくりう！カレーライス」（学研）の一節「にんじん」と口ずさみながら野菜を切る様子を見つめました。

鍋いっぱいの野菜を炒めて煮込み、だんだんいい匂いがしてくるのを五感で感じながらのクッキング。自分たちで作ったカレーは格別の味で、大鍋のカレーレはみんな完食。楽しい夏の思い出になりました。



業効率も向上しています。改修工事で分娩室と新生児室を同フロアに配置したため、より充実した出産後のケアを行なえる環境も整いました。

今後も診療を続けながら病棟や分娩室の改修工事を行ない、完全リニューアルは来年3月末を予定しています。

（済生記者 酒井あい）

## A-I問診をNHKが取材

（鳥取）境港総合病院

当院が8月4日に導入したAI問診を、8月30日に

ツールだとと思う」と答えました。佐々木祐一郎病院長は「DXの積極的な推進など、時代の流れに沿った最新技術を活用し、医療従事者の負担を軽減し、より効率のよい診察をしていきた





「山形」特養ながまち荘  
が9月7日に開催した感染対策委員会に、若草病院感染防止対策室の高橋幸子師長がオブザーバーとして出席しました。

特養わかくさは8月10日から20日にかけて新型コロナのクラスターが発生し、8月末に収束。その陽性診断段階から感染拡大防止で助言したのが、感染管理認定看護師で感染症看護専門看護師の高橋師長です。

高橋師長は委員会で次のように訴えました。

「施設外からの感染持ち込みを防ぐことは難しく、持ち込まれても広げない対策が最も大事。基本はスタンダードプロトコーシヨン（標準予防策）を忠実に守ること。どんなに忙しくとも省略してはならない手順です」

特にPPE（個人防護具）の脱衣手順は手指消毒のタイミングが多く、手順を省略しがちなので注意が必要と強調しました。

（済生記者 高木裕子）

## 若草病院・高橋師長が助言 特養の感染対策委員会で

横浜金沢医療福祉センター

特養わかくさ  
が9月7日に開催した感染対策委員会に、若草病院感染防止対策室の高橋幸子師長がオブザーバーとして出席しました。

特養わかくさは8月10日から20日にかけて新型コロナのクラスターが発生し、8月末に収束。その陽性診断段階から感染拡大防止で助言したのが、感染管理認定看護師で感染症看護専門看護師の高橋師長です。



## 〈山形〉特養ながまち荘 認知症は「自分ごと」

おれんじサポートチームえがおは8月26日、認知症について考える市民セミナー「本人が語る認知症～みんなが暮らすいまちを考える～」で発表しました。

私たち、山形市から委託を受け、認知症初期集中支援事業を行なうチームです。まず、認知症と診断された人々が語り合う座談会DVDを上映。「介護ではなく、日常生活を守りすぎてはいいのか」

「小さなことを助けてもらえるほしい」「本人が工夫する前に周囲が守りすぎてはいいのか」

（保健師 湯川恵美）

## さあ一緒に歩きましょう ワインディングベイウォーキング

小樽病院のPT3人が「私たちと一緒に歩きませんか?」と題したウォーキングイベントを8月23日に実施し、小樽市民10人が参加しました。

これは北海道済生会が、小樽築港駅前のベイエリアにある大規模ショッピングセンター・ウイングベイ小樽館内で行なうイベントで、「ワインディングベイウォーキング」と名付け6月から開始したイベントです。

PTはより効率的に全身運動するための三つのポイントを

昭和館は国立の施設で、常設展は庶民の暮らしを中心です。防空壕の中で爆撃機の音や焼夷弾の落下音を体験できるコチナレ、昭和天皇の終戦の「玉音放送」の全文をリアルな音で聞くこともできます。済生会のポスター展示は12月まで。地下鉄「九段下」駅出口4から徒歩1分。入場料は大人300円。

（広報室）

（北海道済生会 清水雅成）

のがうれしい」などの声が心に響きました。

その後、おれんじサポートチームが地域で支える仕組みを紹介。えがおからは、買い物などの場面で困っている人への具体的な対応などを話しました。認知症は誰にでも起こります。認知症を「自分ごと」として捉えていくことで、みんなが住みやすいまちになるのではないか

（保健師 湯川恵美）

いでしょうか。

すると、参加さんは見違えような歩き方になり、「ちゃんと歩けてる?」と互いに確認



指導致しました。①歩くときには肘を引くことを意識する②かかとから足をつくと体重が前方に移動しやすくなり、歩きやすが体感できる③胸を張りながらよい姿勢で歩く――。

すると、歩ける?」と互いに確認

翌日の十五夜にきれいなお月さまが見られるよう願いを込め、5歳児クラスはやぶさと4歳児クラスがさすは9月9日、粘土などでお月見団子をつくりました。

まず「お月見の由来は、お月さまにお団子をお供えして、食



## 〈山形〉はやぶさ保育園 かみさまよろこぶかな

出来上がったお団子は、保育者が段ボールで手作りした三方（お供えする器）に載せました。

後日、十五夜当日はきれいな満月を見る事ができたという子どもたちと、「ウサギ見えた?」「お月さますごい大きかったね」と楽しく会話をしました。

（済生記者 黒田真美）

# topics

## 〈山形〉特養愛日荘

し、展示する俳句は入居者さんに考えてもらいました。

恒例の「かみのやま温泉かかし展示会」が9月10～18日に上山市民公園で催され、愛日荘も創作かかしを展示しました。

作品名は「茂吉を囲む子供達

（済生記者 高橋 隆）



いまいみさんの最新刊「春夏秋冬で楽しめるおりがみ壁飾り」（講談社エディトリアル9月13日発売）を、本誌「てづくりおもちゃ」と済生会HP「いまいみさの魔法のおりがみ」をご覧の方5人にプレゼントします！

季節のイベントを盛り上げる作品から、はみがきが楽しくなる作品などおりがみ壁飾りが満載。お部屋に飾って楽しめます。

広報室までメールで応募ください。

koho@saiseikai.or.jp

申し込みは10月末まで。当選は発送をもってかえさせていただきます。



が一株ずつ花の苗を植えました。きっかけは、同9日に多職種8人で実施したミールラウンド・カンファレンス。畠山看護係長が「利用者さんの身体機能と認知機能低下の予防で、小規模でも土いじりができるとよいのです」と提案がありました。早速、利用者さんに声掛けしたところ、「自宅では庭いじりしていたんだよ」と4人が挙手。植栽中の利用者さんは満面の笑みで楽しく作業できました。その後は地域の新型コロナ感染

揮者となり、周りを囲む子どもたちと演奏するように詩を奏でる様子を表現しました。作品のテーマは、リハビリテーション・レクリエーション委員会で検討

～茂吉さんと音楽隊～。山形県ゆかりの歌人・斎藤茂吉が指揮者となり、周りを囲む子どもたちと演奏するように詩を奏でる様子を表現しました。作品の

テーマは、リハビリテーション・レクリエーション委員会で検討

済生会ウイズで就労体験  
済生会ウイズで8月25・26日に、特別支援学校の生徒・保護者を対象とした就労体験会を開きました。計12人が参加し、障害者の就労支援を行なう済生会

ウイズのクリーニング事業（就労継続支援A型・B型）、食品事業（就労継続事業A型・B型）の見学と体験です。

参加者は、「A型・B型ともに見学や体験ができ、将来どんな仕事がやりたいか、逆に、苦手なことが何かなどを知ること

ができた」「働く先輩の姿を見るよい機会となつた」と述べました。

生徒やご家族が将来の進路や働くことについて改めて考える

熊本福祉センター  
済生会ウイズで就労体験  
済生会ウイズで8月25・26日に、特別支援学校の生徒・保護者を対象とした就労体験会を開きました。計12人が参加し、障

害者の就労支援を行なう済生会

ウイズのクリーニング事業（就労継続支援A型・B型）、食

品事業（就労継続事業A型・B型）の見学と体験です。

参加者は、「A型・B型ともに見学や体験ができ、将来どんな仕事がやりたいか、逆に、苦

手なことが何かなどを知ること

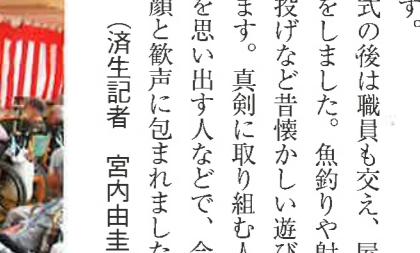
ができた」「働く先輩の姿を見

めるよい機会となつた」と述べま

した。

生徒やご家族が将来の進路や

働くことについて改めて考



きつかけになつた就労体験会。こうした場を設けながら、済生会ウイズの取り組みや仕事の内容を発信していきます。

（熊本福祉センター 済生会ウイズ 支援員 池田真弓）

最高齢は100歳！

当施設は9月15日、入居者さ

ん30人とショートステイ利用者

さん4人の敬老会を行ないまし

た。

相撲の番付にならい、みなさ

んを年齢順に横綱・大関・関脇

として表彰。表彰式では恥ずか

しそうにしながらも、誇らしげ

でした。

生徒やご家族が将来の進路や

働くことについて改めて考

し、展示する俳句は入居者さんを止めて鑑賞し、記念撮影をする家族連れも。俳句の短冊が風で揺らめくと、バーチャライムとトライアングルがきれいな音色を奏でる、屋外展示ならではの仕掛けも好評でした。

表彰式の後は職員も交え、屋台遊びをしました。魚釣りや射的、輪投げなど昔懐かしい遊びが並びます。真剣に取り組む人、幼少期を思い出す人などで、会場は笑顔と歓声に包まれました。

（済生記者 宮内由圭）

元気です。

表彰式の後は職員も交え、屋台遊びをしました。魚釣りや射的、輪投げなど昔懐かしい遊びが並びます。真剣に取り組む人、幼少期を思い出す人などで、会場は笑顔と歓声に包まれました。

（済生記者 宮内由圭）

利用者さんと花壇作り  
（神奈川）老健湘南苑

当苑玄関前花壇で5月23日、畠山看護係長と田中正江介護福祉士が付き添う中、利用者さん







## 〈埼玉〉川口総合病院

### たら踊りは川口踊りく

川口市民の夏の一大イベント。たら祭りが8月27・28日、3年ぶりに川口オートレース場で開催されました。

祭りの流し踊りでは、当院チームが「たら踊り」を披露する予定でしたが、新型コロナ感染急増で泣く泣く不参加。「おぞいの法被で踊るのは初めてだっただけに、仕方ないけど残念です。来年はみんなで踊りました。

い」——法被の制作や踊りの練習を先導してきた人事・総務課の船渡川晴香さんは、早くも来年の祭りに熱視線を送ります。せっかくなので、人事・総務課の職員みんなで法被を羽織り、元気な笑顔をパシャリ!

子ども当院公式Instagramにアップしている様



### ゲームで楽しい夏祭り

〈大阪〉野江特養城東園



城東園は8月4日、夏祭りクリエーションを実施しました。

前はご家族にも参加いたしましたが、今年は入居者さんだけの小規模開催としました。

玉はゲーた。

今回の目

玉はゲー



も、私たちが入居者さんの元に伺えば可能ではないか」とのアイデアを採用し、デリバリーフ式で実施しました。

手作り屋台で夏祭りムードを演出し、店員に扮した職員が各ユニットを順番に回っていきました。



## 〈大阪〉特養富美ヶ丘荘

### 夏まつりをデリバリー?

特養富美ヶ丘荘は8月31日にから新型コロナの感染者が急増。「一堂に会すのは難しくて企画を検討していた7月頃から夏祭りを行ないました。

ム。水槽の中の小皿に1円玉を入れるコイン落としや、磁石でくつつく魚釣りなどを用意しました。1円玉は水中で右へ左へゆらゆら落ち、「なんで曲がんねん」と笑いながら悔しがります。磁石の釣り針もグルグル回つて狙った魚になかなか届かず、「頑張れ!」「そこそこ!」とみんなで応援しました。

盆踊りの曲を流すと、法被を着た入居者さんが立ち上がり踊り出し、周囲から自然と手拍子が起こり夏祭り気分も最高潮規模は小さくてもみんなで楽しめました。ご家族には後日、この様子を写真でお伝えしました。

(主任相談員 佃 一博)

### スイカは尾花沢です 小白川

〈山形〉デイサービスセンター

す。焼きそば・冷やしそんざいなどは日の前で盛り付けし、事前に配付したチケットと引き換えに手渡す工夫も。

ゲームで、福引の千本釣りを用意。これはキャスター付きの台に設置し、居室内に入ることができるので、ベッドで過ごす入居者さんにも楽しんでもらえました。

(済生記者 二宮皓司)

8月も終わりに近づいたある日、山形が全国に誇る特産品・尾花沢スイカを利用者さんみんなで食べました。

スイカはおいしさだけでなく、夏の暑さで疲れ切った体に優しく、水分補給もでき、夏バテ効果もあり、美容やダイエットも期待できます。

利用者さんは、「やっぱり尾花沢のスイカはおいしいな」「夏といつたらスイカだね」と味わいました。「子どもの頃、縁側に座つて家族みんなでスイカの種飛ばししたな」と懐かしむ人も。来年もみんなで尾花沢スイカを食べましょうね。

(済生記者 岩城多香代)



## 大雑報

身の回りで起きた、さまざまなことを楽しく報告するコーナーです。

職場の話でも、家庭の話でも、休日の話でも。ご報告ください

つるや菓子舗さんは満点です

8月号当欄の、「満

天星」の記事を覚えていますか?

実は私のミスで「満点星」と紹介してしまったのです……。お詫びとともに「済生」8月号を、製造

元のつるや菓子舗さんに送りました

行かれる方もいます。気になさらないと認識してもらえるように頑張りました

「受験の時期等はわざと『満点星』

と認識してもらえたよう

す。そもそも『機関誌を見ました』

という問い合わせもあり本当にあり

がたいことです」。

ご迷惑を掛けてしまったと落ち込んでいましたが、お店の優しい心遣いで、少し気が楽になりました。これからはミスのないよう注意を払って記事を書くよう努力します。

#### (広島・老健はまな莊)

済生記者 佐藤聰)

★つるや菓子舗さん、佐藤さん、失礼しました。私が気づけばよかつたのです。つるや菓子舗さんのやさしさ「満点」のDMに救われます。

(メディカル・リーフ 原澤一也)



#### 未来の看護師からエール

花巻高等看護専門学校の3年生7人

人が7月中旬、当院で6日間の小児実習を行ないました。

そのさなか、本誌に掲載中の「が



#### 読書の秋ですねえ

秋空が高く澄み渡る季節となりました。

山陽新聞デジタルの特集「読書三昧近刊私の一冊」に、当院総務部の川上健一次長が、「永遠の0(ゼロ)」でおなじみの百田尚樹さんの「影法師」をお薦めの一冊として紹介しています。



☆こちらのQRコードから掲載記事をご覧いただけます。

(岡山済生会総合病院 済生記者 高畠貴子)

☆こちらのQRコードから掲載記事をご覧いただけます。

#### 読書の秋、スポーツの秋、芸術の秋……私はやっぱり食欲の秋だなあ～！

味近刊私の一冊」に、当院総務部の川上健一次長が、「永遠の0(ゼロ)」でおなじみの百田尚樹さんの「影法師」をお薦めの一冊として紹介しています。

舞台は北陸あたりの小藩で、江戸時代があつたね」「かわいいよね」と、

目元をゆるませ先輩看護師が見守りました。

#### 西田敬先生をしのぶ

私のところに、日田病院の巡回通

信誌「なでしこ」が供覧で回つてく

ると、表紙に載った西田敬名誉院長

のコラムを読むのが楽しみでした。

フリガナなしでは読めないような

難しい言葉、明治・大正・昭和初期

の文豪を思わせる文体、かなりの理

解力を要する表現。これは、読者へ

の挑戦あるいは洗練されたユーモアか……。

国語辞典やグーグル検索

を駆使してなんとか読み進めるう

ち、私はお会いしたこともない西田

先生のコラムの大ファンになりました。

「既に秋は立ち、感傷(かんじょう)の季節は始まつた。積年の思慕(おもい)も盡(けだ)し虚(むな)しからざらん乎(か)。」(なでしこNo.217より)

西田先生、感傷の季節、秋になりました。

時代の経済事情や身分制度が背景にあります。父を亡くした孤独で寡黙な少年が、困難に遭いながらも力強く成長していく様を、友情や自己犠牲の心を通じて描いた作品。「物語の最後で、胸が熱くなる」とオススメのポイントを語っています。

ました。もう先生のコラムが読めないのかと思うと寂しいです。

西田敬先生のご冥福をここよりお祈り申しあげます。

(京都済生会病院 企画広報室 山内敦)

★産婦人科医だった西田先生。ご自分の執刀で命を救つた子宮がん患者が、後年リンパ浮腫で苦しんでいることに心を痛めていた。そう原澤茂・埼玉県支部長に打ち明けたそうです。患者に寄り添い続ける医師でもあつたのですね。(広報室 山内敦)

ました。もう先生のコラムが読めないのかと思うと寂しいです。

西田敬先生のご冥福をここよりお祈り申しあげます。

(京都済生会病院 企画広報室 松岡志穂)

★産婦人科医だった西田先生。ご自分が、後年リンパ浮腫で苦しんでいることに心を痛めていた。そう原澤茂・埼玉県支部長に打ち明けたそうです。患者に寄り添い続ける医師でもあつたのですね。(広報室 山内敦)

ました。もう先生のコラムが読めないのかと思うと寂しいです。

西田敬先生のご冥福をここよりお祈り申しあげます。

(京都済生会病院 企画広報室 山内敦)

ました。もう先生のコラムが読めないのかと思うと寂しいです。

西田敬先生のご冥福をここよりお祈り申しあげます。

(京都済生会病院 企画広報室 山内敦)



#### 渡り廊下に日本の四季

神奈川県病院は、西館と東館をつなぐ1階渡り廊下のスペースを有効活用し、3月からいろんな作品を展示しています。

飾っているのは、地元住民のみなさんにいたいた四季折々の絵手紙や、職員手作りのドライフラワー、リースなど。絵手紙は、高齢者にや



#### かもめを巡る逸話

司馬遼太郎の「街道をゆく」を愛読する筆者は、その中の「島原・天草の諸道」に興味を持ち、島原半島には何度も足を運びました。

熊本港と島原港を結ぶフェリー船では秋から早春の「かもめの餌やり」が観光名物です。実は、これにまつわるエピソードがあります。



乗船した際、娘さんが数匹のかもめにパン切れやえびせんを与えました。それを何度も繰り返すうち、多

#### 次号予告

## 済生

No.1121 [令和4年11月号]

済生会の不易流行論 (170) 炭谷 茂

NEWSな済生人

済生会交差点

この人 秋元才加

口福にっぽん (62) 塩ちゃんこ鍋(東京都墨田区両国)

てづくりおもちゃ いまいみさ

くれます。「気分が明るくなるね」「新作がないかと気になつて、わざわざこの廊下を通るようになつたよ」といううれしい声も届いています。

西田敬先生の「季節を感じる華やかな展示物! 秋はどんなものが飾られるのか楽しめます。

(メディカル・リーフ 平山果奈)

SAISEI | 2022 OCTOBER 61



ら乗船客の「かもめの餌やり」が始  
まった——というのです。

いつしかその娘さんは「かもめ娘」  
と呼ばれるようになり、地元で語り  
継がれています。コロナ禍の今は旅  
行を控えていますが、天気のよい日  
は島原半島を望む対岸の地を訪れ、  
安全に渡れる日が来ますように」と  
願っています。

(熊本福祉センター 相談支援セン  
ターさいせい 相談支援専門員

東 晃介

★このフェリーと、開業したての武  
雄温泉と長崎を結ぶ新幹線かもめを  
はしごする「九州かもめ旅」なんて  
いいかもしれません。

(メディカル・リーフ 原澤一也)

いたかき氷は日替わりで味(色)の  
違うものを提供しました。ずっとマ  
スクをしていて口周りが暑苦しいせ  
いか、かき氷を食べたみなさんは  
「はあ～生き返ったわ～」「これだけ  
でも祭りの気分が味わえるわ～」と  
うれしい声がたくさん。

来年は、かき氷のシロップで鮮や  
かに染まった口の中が丸見えになる  
ほど、満面の笑顔あふれる夏祭りに  
なればいいなあと思います。

(三重・明和苑ディサービス  
相談員 小林恵美)

★来年は「ダンシングヒーロー」を  
披露できるといいですね！ 1年後  
には本家を超えるかも!!

(メディカル・リーフ 平山果奈)



濟生会

明治44年2月  
11日、明治天皇  
は、時の総理大  
臣桂太郎を召さ  
れて「恵まれない人々のために施薬  
救療による済生の道を広めるよう  
に」との済生勅語に添えてお手元金  
150万円を下賜された。桂總理は  
この御下賜金を基金として全国の官  
民から寄付金を募つて同年5月30日  
財團済生会を創立した。

以来今日まで111年、社会経済  
情勢の変化に伴い、存廃の窮地を乗り  
越えるなど幾多の変遷を経ながら  
も、本会は「施薬救療」という創立  
精神を引き継いで保健・医療・福  
祉の充実・発展に必要な諸事業に取り組んできた。

本部＝東京 支部＝40都道府県  
会長 潮谷義子 理事長 炭谷茂  
総裁 秋篠宮皇嗣殿下



夏祭り中止でしょばーん  
今年は、職員も楽しみにしていた  
夏祭りができませんでした。明和町  
でも新型コロナが蔓延し、直前まで  
悩みましたが断念しました。

準備は着々と進めていました。職  
員は浴衣姿で、炭坑節や明和音頭、  
荻野日洋子さんの「ダンシングヒー  
ロー」を踊ろうと……。しかし、も  
のは考えよう。来年までたっぷり練  
習期間ができた！ 来夏は全職員が  
完璧に踊れるはずです。

夏祭りは諦めましたが、用意して

## 濟 生

[令和4年10月号]  
THE NEWSLETTER of  
Social Welfare Organization  
Saisikai Imperial Gift Foundation, Inc.

令和4年10月10日発行  
通巻第1120号(第98巻第10号)

編集兼  
发行人 炭谷 茂  
発行所 社会福祉法人恩賜済生会  
TEL 03-3454-3311(代)  
FAX: 03-3454-5576  
印刷所 株式会社白橋  
東京都中央区八丁堀4-4-1  
©社会福祉法人恩賜済生会

戦後、昭和26年に公的医療機関の  
指定、同27年に社会福祉法人の認可  
を受け、現在社会福祉法人財團済  
生会となっている。

合計 403 (数字は令和3年度  
さらに巡回診療船「済生丸」が瀬  
戸内海の59島の診療活動に携わっ  
て  
職員数は全国で約6万4000人。  
いる。

地域生活定着支援センター 31 63  
看護師養成施設 7  
訪問看護ステーション 31 63  
地域包括支援センター 31 63  
障害者福祉施設 9  
老人福祉施設 1 2 2  
児童福祉施設 1 2 2  
介護医療院 1  
病院 81  
診療所 19  
救護施設 1  
介護老人保健施設 29



第10回 済生会生活困窮者問題シンポジウム

# 「いわて発・生活困窮者問題を考える」

～「きたかみ型地域包括ケアビジョン」と地域共生社会～

開催日 令和4年11月12日土

会場 日本現代詩歌文学館

北上市本石町2丁目5-60

入場無料(事前申込制)定員100名  
※オンライン参加に制限はありません。

「桜の名所百選」北上展勝地

## 基調講演

### 「地域が元気であるために」

岩手県済生会 支部長

伊藤 杉  
(前北上市長)

## シンポジウム

コーディネーター 北上済生会病院 副院長 兼 北上市在宅医療介護連携支援センター長



### 暮らしの自立支援センターきたかみの取り組み

～寄り添い支援を目指して～

北上市社会福祉協議会 暮らしの自立支援センターきたかみ センター長

柴内 一夫 氏

シンポジスト

### 子どもの貧困連鎖の解消を目指して

NPO法人わらすば 理事長

菊地 里枝 氏

### 北上市における地域包括支援センターの取り組み

地域包括支援センターわっこ 管理者

大内 玲子 氏

### 無料低額診療事業実態調査報告

～医療ソーシャルワーカーが実践するソーシャルインクルージョンについて考える～

北上済生会病院 北上市在宅医療介護連携支援センター 医療ソーシャルワーカー

老林 聖幸 氏

菊池 涼子 氏

お問い合わせ

社会福祉法人 恩賜 済生会  
北上済生会病院

北上市在宅医療介護連携支援センター  
〒024-8506 岩手県北上市九年橋三丁目 15 番 33 号

TEL 0197-64-7722(代表) FAX 0197-65-6122(直通)  
E-mail iwatesympo@saiseikai-hp.or.jp

お問い合わせフォームURL



主催：社会福祉法人體済生会支部岩手県済生会  
主管：北上済生会病院  
後援：岩手県、北上市、岩手県医師会、  
北上医師会、岩手県社会福祉協議会、  
北上市社会福祉協議会、岩手県看護協会、  
岩手県介護支援専門員協会、  
岩手県医療ソーシャルワーカー協会、  
岩手日報社、岩手日日新聞社、  
北上ケーブルテレビ

地図：北上駅西口から徒歩約20分  
駐車場：北上駅西口から約7分  
自動車・タクシー：北上駅西口から約7分  
いわて花巻港から約30分

所属、氏名、連絡先、参加方法(会場・WEB) WEB参加の場合はMailアドレスをご記入ください。

なでしこ  
ファーム

熊本、松山から「冬の愛」をお届けします!



熊本済生会ほほえみ「パン工房ふわり」  
熊本県熊本市南区内田町3560-1 Tel: 096-223-3428



松山ワークステーション「なでしこ」  
愛媛県松山市東山町143番地 Tel: 089-916-6959



## 焼き菓子のネット通販店「なでしこファーム」

なでしこファームは、済生会の就労継続支援事業所で作ったお菓子を販売するネット通販店。

熊本・済生会ほほえみと愛媛・松山ワークステーションが出店し、済生会のホームページ上で営業中です。

商品のクッキーやケーキは、障害者が街のお店に追いつき追い越せと、一生懸命つくりました。

どうぞ一度、その思いも一緒に召しあがってみてください。お歳暮にも最適です。 店主敬白



◆クッキー(左上から時計回りにマーブル、ゴマ、プレーン、クルミ)

♥ギフトボックス(クッキーとパウンドケーキの詰め合わせ)

▲くまドレース(くまの形で、手軽に食べられる大きさのマドレース)

▲元祖クッキー(片栗粉を使ったサクサクとした歯ごたえが人気)

済生会のトップページからアクセス!!  
<https://www.saiseikai.or.jp>



ホームページには、他にも魅力いっぱいの商品が。工房で、お店で活躍するスタッフの様子も。ぜひご覧ください。

